



平成28年度

第1回「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」

～事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）～

平成29年3月15日

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所 交通対策課
千葉県 県土整備部 道路環境課
千葉市 建設局 土木部 維持管理課

目次

－ 目 次 －

1. これまでの取組み
 - ① これまでの取組み
 - ② 事故ゼロプランの概要
 - ③ 事故ゼロプランの目標
 - ④ 千葉県内の交通事故発生状況
2. 対策実施区間のフォローアップ結果
 - ① 事業進捗状況
 - ② 対策実施区間の事例(並木交差点、穴川インター交差点)
 - ③ 対策工種別の対策効果
3. 事故危険区間の更新について
 - ① 事故危険区間リストの更新
 - ② 代表区間の更新
4. 今後の取り組み
 - ① 代表区間における取組方針
 - ② 生活事故の交通安全対策について
5. 道路安全監査(試行)の報告

1. これまでの取組み

1. これまでの取組み ①これまでの取組み

これまでの取組み

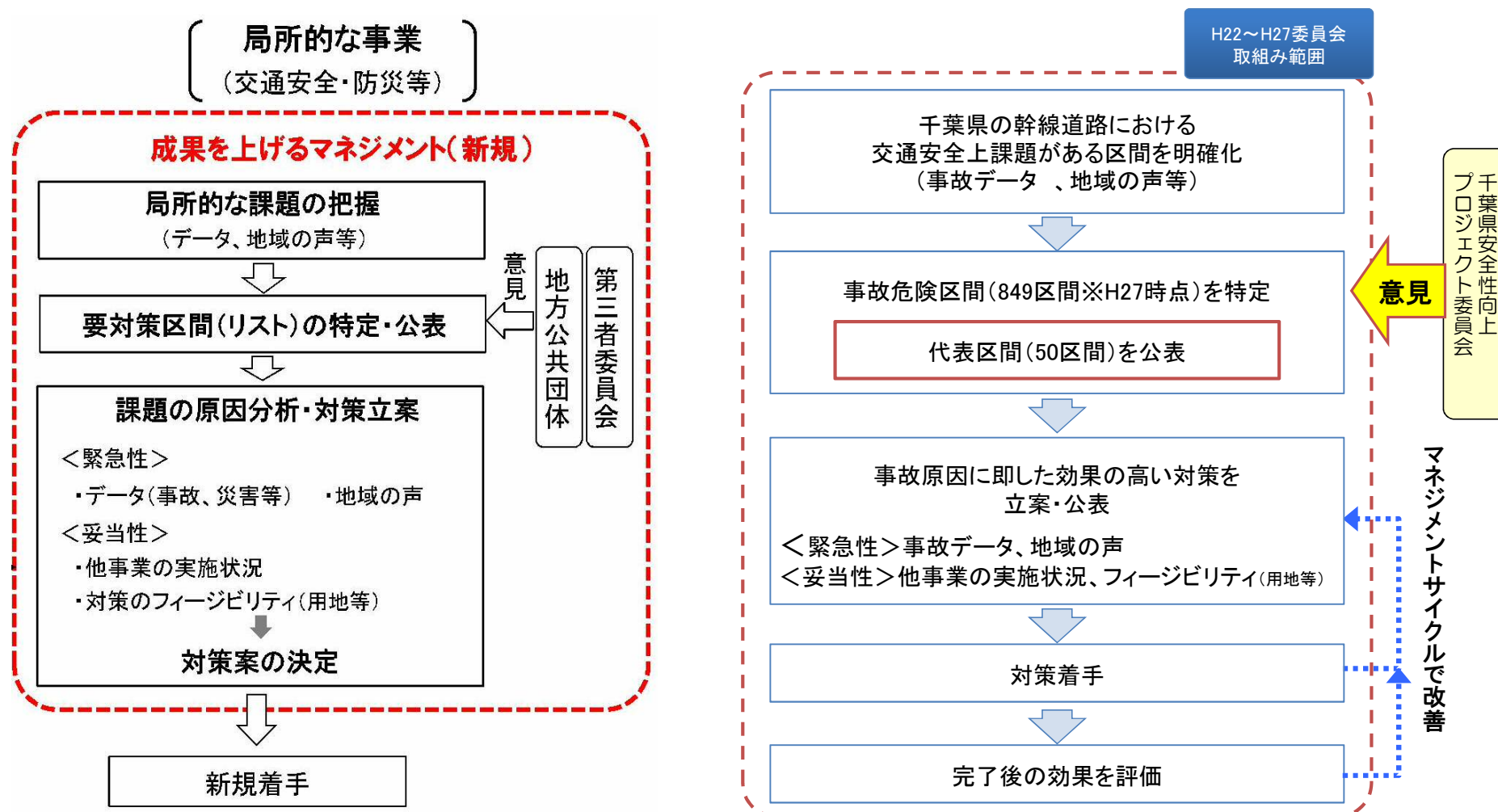
- ・ 平成17年度に千葉県安全性向上プロジェクト委員会を設立し、これまで計15回の会議を開催。
- ・ 平成22年度以降に「事故ゼロプラン」が推進され、平成22年度には箇所選定、平成23年度からは対策の進捗確認・リスト更新等を実施。
- ・ 平成25年度には削除ルールの変更を実施等を実施。

■「千葉県安全性向上プロジェクト委員会」の開催経緯

年度	回	開催日	内容
H17	第1回	H17.11.21	委員会設立、対策箇所候補の提示
	第2回	H17.12.16	対策箇所の選定、パブコメ実施について
	第3回	H18.3.30	対策箇所の対策案提示
H19	第1回	H19.6.18	対策箇所の進捗報告、新たな対策箇所の考え方
	第2回	H19.8.8	対策箇所の進捗公表、新たな対策箇所選定の考え方
	第3回	H19.12.21	対策箇所の進捗報告、新たな対策箇所の選定
H22	第1回	H22.11.5	取組確認、事故ゼロプランの紹介、箇所抽出基準、パブコメ実施について
	第2回	H22.12.10	取組確認、事故ゼロプラン箇所の選定、選定箇所の事例紹介
H23	第1回	H23.12.14	取組確認、目標設定、リスト更新の考え方
	第2回	H24.3.16	事故ゼロプランのリスト更新、フォローアップ報告
H24	第1回	H25.2.28	これまでの取組み確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、事故危険区間の更新審議、取組紹介について
H25	第1回	H26.3.4	これまでの取組確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、対策工種別の対策効果、事故危険区間の更新審議、削除ルールの変更、削除候補区間の選定、道路安全監査の導入
H26	第1回	H27.3.3	これまでの取組確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、対策工種別の対策効果、事故危険区間の更新審議、削除ルールの変更、削除候補区間の選定、道路安全監査の導入
H27	第1回	H27.12.18	これまでの取組確認、生活道路の安全対策の必要性の審議、生活道路の重点対策エリア(案)の抽出方法の審議、生活道路の重点対策エリア(案)の審議
	第2回	H28.3.24	これまでの取組確認、対策実施区間のフォローアップ結果報告、事故危険区間の更新審議、ETC2.0データを活用した事故分析について紹介、事故危険区間の削除ルール改定(案)の審議

事故ゼロプランの概要

- 平成22年8月に、交通安全等の局所的な事業にも政策目標型事業評価が導入され、『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』としての取り組みを開始。
- 平成22年度の委員会にて『新たな交通安全課題箇所（事故危険区間）』を選定し、平成23年度以降は対策を推進するとともに、事故危険区間リストの更新ルールの策定及びリスト更新を実施。
- 今後も、昨年度に引き続き『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』を推進。

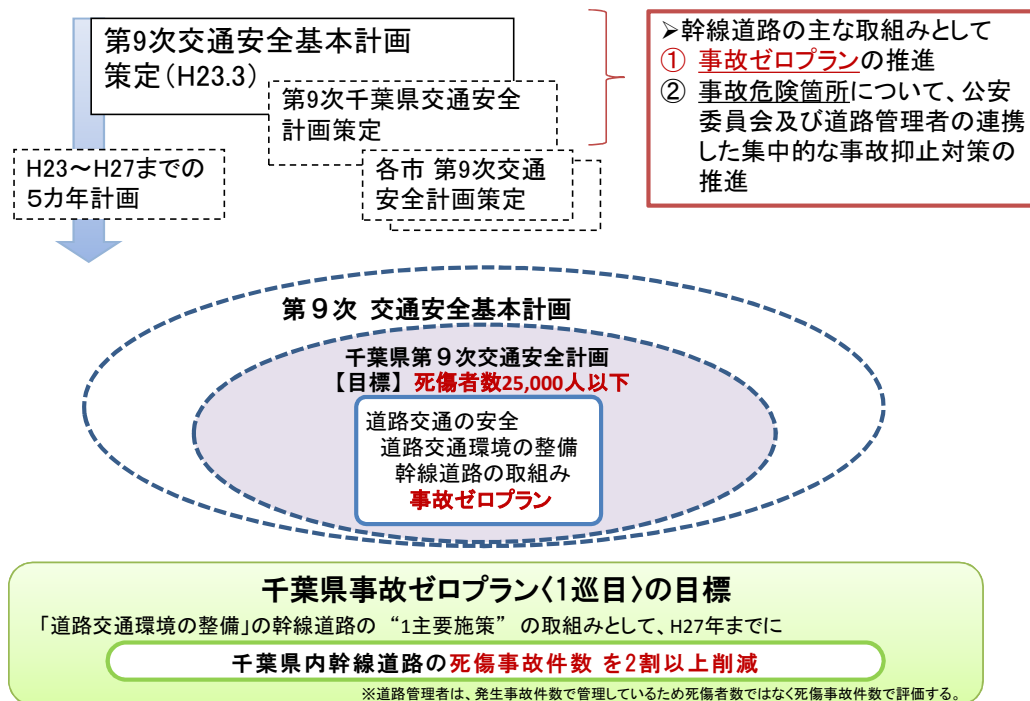


1. これまでの取組み ③事故ゼロプランの目標

事故ゼロプランの目標達成状況（千葉県第9次交通安全計画：H22～H27）〈1巡目〉

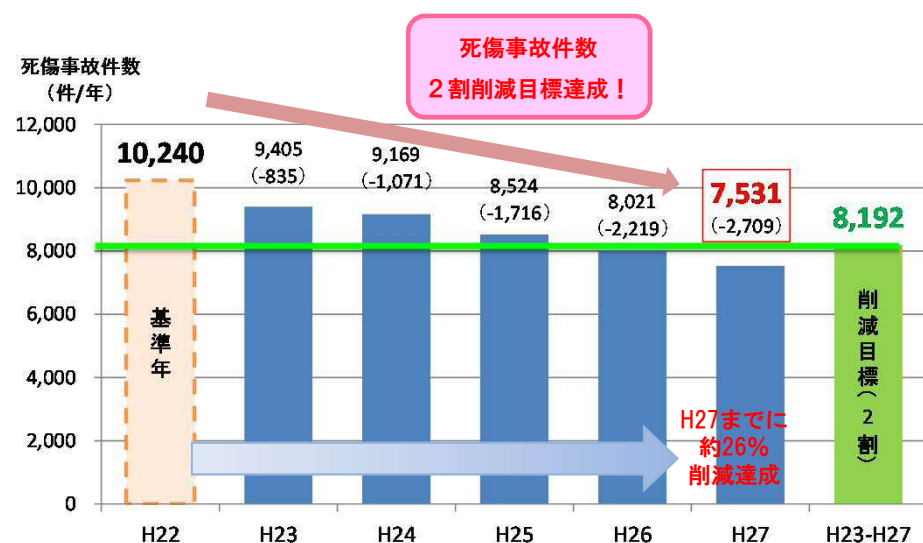
- 事故ゼロプランはH23.3に策定され、第9次交通安全基本計画の中で幹線道路における交通安全対策の主な取組みとして位置付け、「PDCAサイクルの推進」と「地域連携」を基本戦略として取り組みを実施。
- 事故ゼロプランは、千葉県第9次交通安全計画に包括されていることから、当該計画の目標であった死傷者数25,000人以下に合わせて、H27年までに「県内幹線道路の死傷事故件数 2割以上削減」を目標に設定。（目標値/H22：10,240件→H27までに：8,192件）
- 千葉県内幹線道路の死傷事故件数の実績値は、H27：7,531件（約26%削減）となり、当該計画の目標を達成。

■第9次交通安全基本計画（前計画）における事故ゼロプラン〈1巡目〉の目標設定



■事故ゼロプランの目標達成状況

●千葉県内の幹線道路における死傷事故件数



千葉県内幹線道路の死傷事故件数の実績値(H22～H27)と当初目標

※出典：各年の交通事故統計年報 道路種類別発生件数・都道府県道以上の幹線道路の事故件数

死傷者数あたりに換算した場合

県内事故の1件あたりの死傷者：1.25人/件(H22事故)※ ⇒ 死傷事故を1件削減することで1.25人の死傷者を削減
死傷事故件数2割(20%)削減 ⇒ 死傷者数25%削減

千葉県第9次交通安全計画の目標値に相当

1件の死傷事故で、1.25人の死傷者が発生！



※出典：交通事故統計年報(平成22年版)
千葉県内におけるH22年中の死傷者数及び死傷事故件数から算出

1. これまでの取組み ③事故ゼロプランの目標

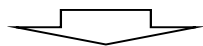
事故ゼロプラン〈2巡目〉の新たな目標設定（千葉県第10次交通安全計画：H28～H32）

- 事故ゼロプラン〈2巡目〉は、千葉県第10次交通安全計画に包括されており、この計画の中で掲げる平成32年度までに県内の死傷者数を18,000人以下とする目標に合わせて、「**県内幹線道路の死傷事故件数 2割以上削減**」を目標に設定。（H27年度：23,442人→H32：年間18,000人以下）

■死傷事故の現状と削減目標

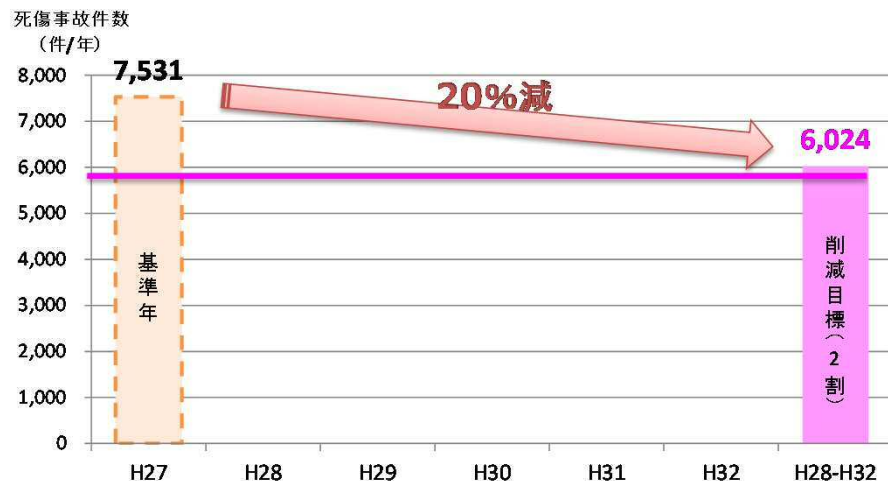
●千葉県第10次交通安全計画の目標値

- H27年度の千葉県内における交通事故死傷者数は、**23,442人**
- 千葉県第10次交通安全計画の目標では、H32年度までに、交通事故死傷者数を**18,000人以下**に削減する（約23%減）



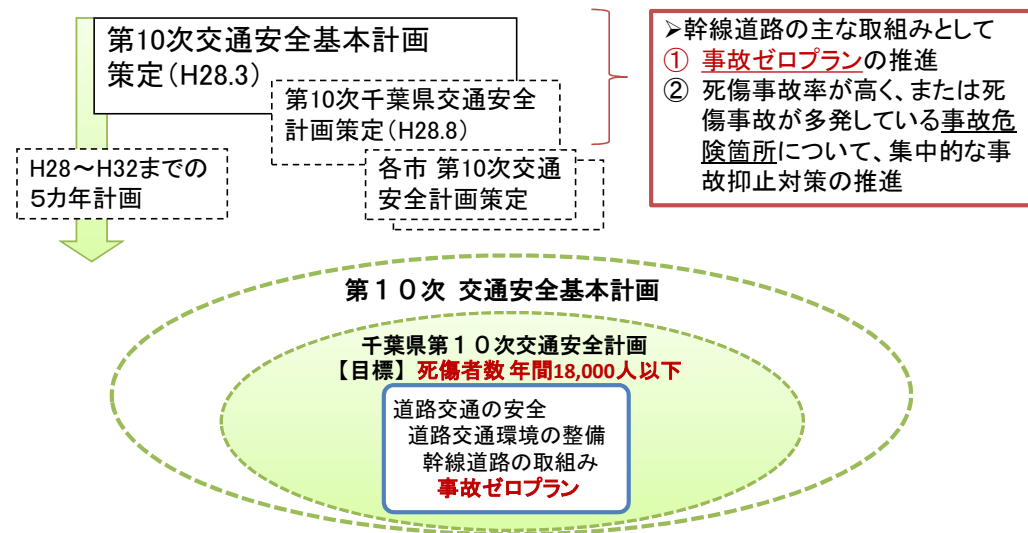
●事故ゼロプラン〈2巡目〉における目標設定

- 県内幹線道路の死傷事故件数を **2割以上削減**
- H27年度の千葉県内の幹線道路における死傷事故件数は、7,531件であったため、H27年度を基準年として、H32年度までに千葉県内の幹線道路における死傷事故件数を**6,024件**まで削減する



千葉県内幹線道路の死傷事故件数の目標設定(H27、～H32)

■第10次交通安全基本計画における事故ゼロプラン〈2巡目〉の目標設定



千葉県事故ゼロプラン〈2巡目〉の目標

道路交通安全対策の一環とし、第3の柱である「道路交通環境の整備」の取組みを実施し、H32年までに

千葉県内の幹線道路の死傷事故件数 を2割以上削減

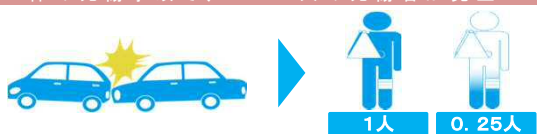
※道路管理者は、発生事故件数で管理しているため死傷者数ではなく死傷事故件数で評価する。

死傷者数あたりに換算した場合

県内事故の1件あたりの死傷者：1.25人/件(H27事故)※ ⇒ 死傷事故を1件削減することで1.25人の死傷者を削減
死傷事故件数2割(20%)削減 ⇒ 死傷者数25%削減

千葉県第10次交通安全計画の目標値に相当

1件の死傷事故で、1.25人の死傷者が発生！



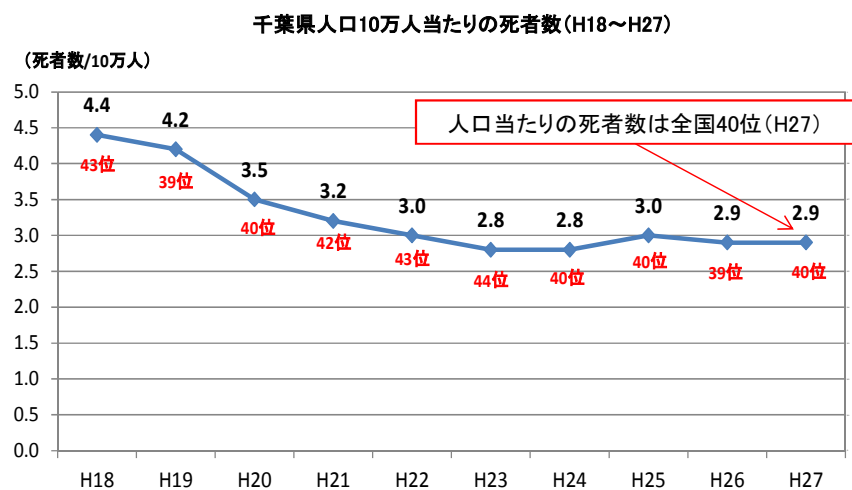
※出典：交通事故統計年報(平成27年版)
千葉県内におけるH27年中の死傷者数及び
死傷事故件数から算出

1. これまでの取組み ④千葉県内の交通事故発生状況

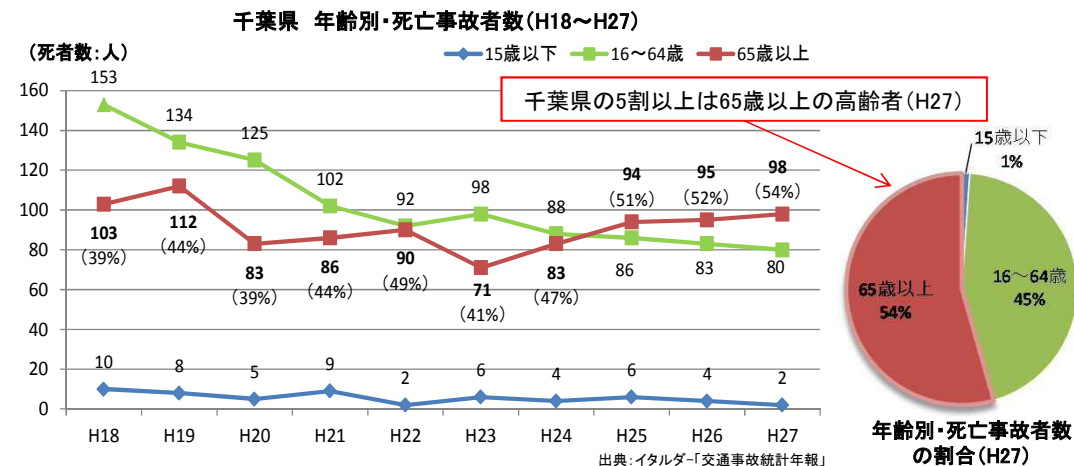
千葉県内の交通事故発生状況(最新)

- 千葉県内の交通事故死傷者数は年々減少傾向にあり、千葉県の人口10万人当たりの死者数では全国40位
(死者数は千葉県の交通事故死傷者数は全国で3位)
- 死傷者数の内訳は、65歳以上の高齢者が約5割を占める。県内の交通事故の特徴としては、幹線道路と比べて生活道路で発生している割合が高い。

■千葉県の交通事故死者数の発生状況



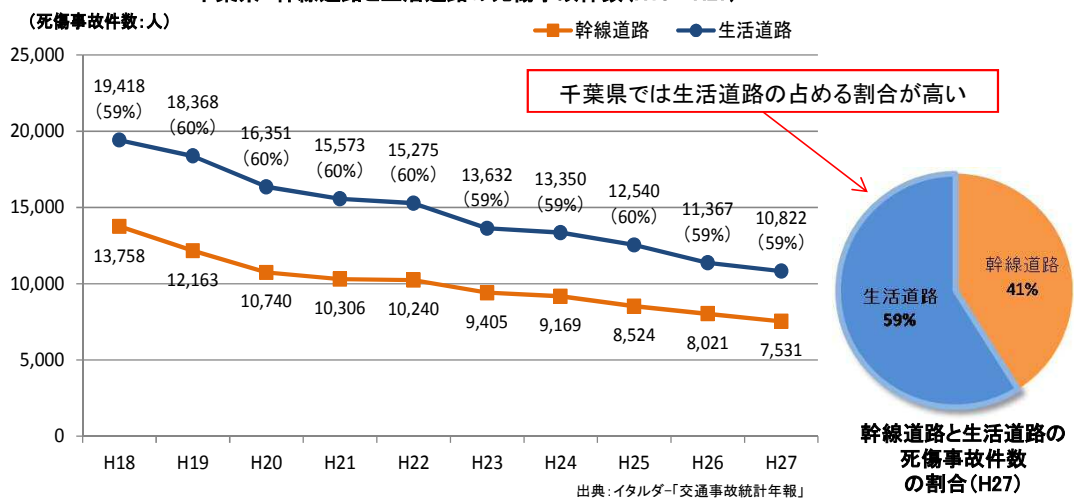
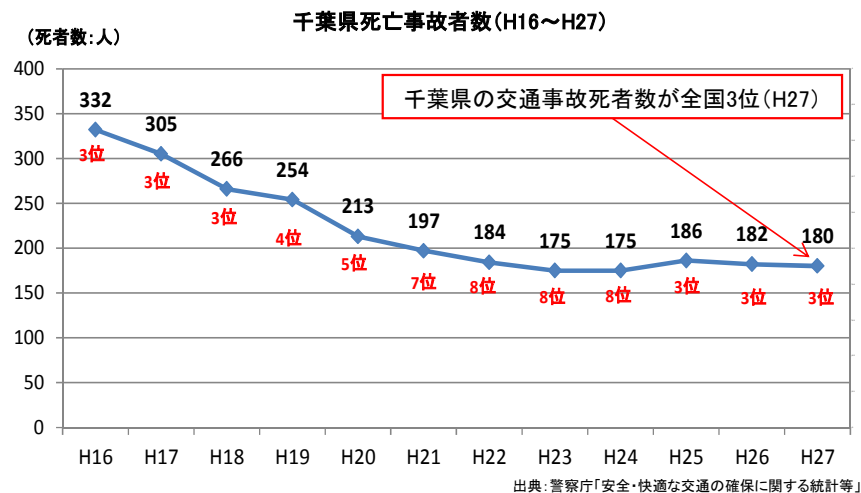
■千葉県の年齢別・死亡事故者数の発生状況



■千葉県の幹線道路と生活道路の死傷事故の発生状況

- ・**幹線道路事故:** 一般国道、主要地方道、都道府県道で発生した交通事故
- ・**生活道路事故:** 一般市町村道、道路運送法の道路、農道、林道、港湾道、私道、その他で発生した交通事故

千葉県 幹線道路と生活道路の死傷事故件数(H18～H27)



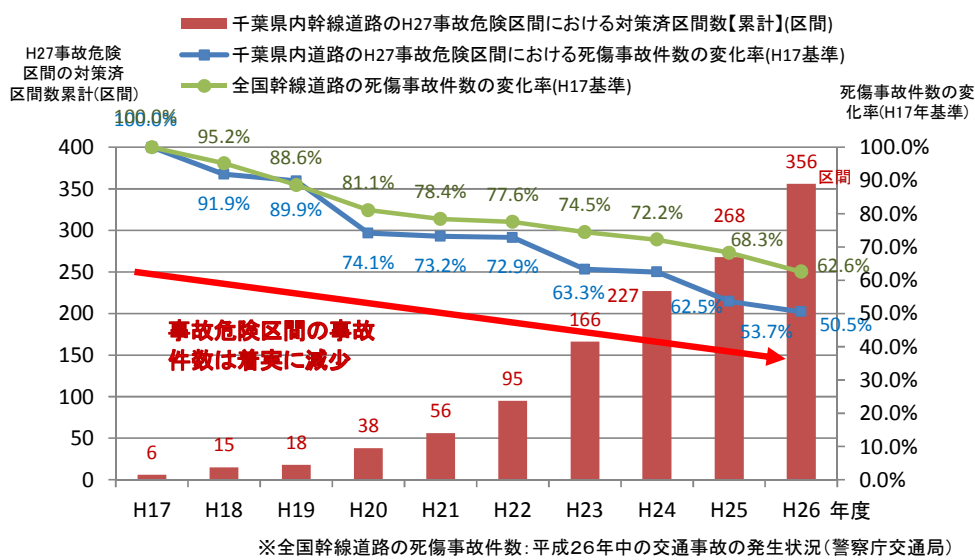
2. 対策実施区間のフォローアップ結果

事業進捗状況

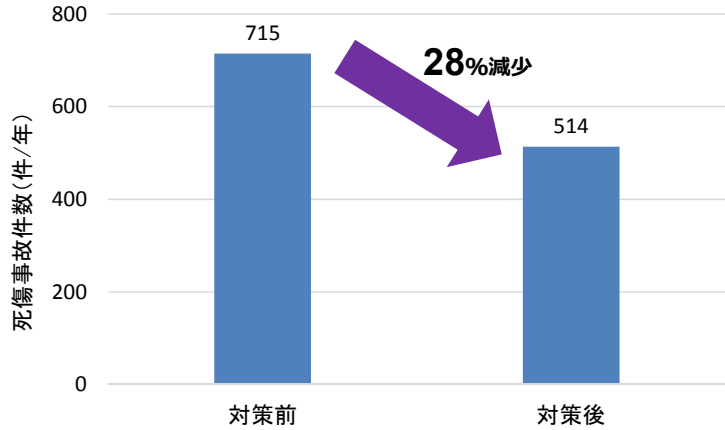
- ・事故危険区間の死傷事故件数のH17年基準に対する減少率は、全国幹線道路と比較して大きい。
- ・H25年までに対策を実施した区間で死傷事故件数が28%減少。
- ・代表区間50区間のうち、約7割が工事完了、約3割がH29年度以降に着工予定。（H29.3時点（予定））

H27事故危険区間（849区間）

■H27事故危険区間の死傷事故件数等の推移



■ H27事故危険区間における対策実施区間の対策効果



H25までに対策を実施(完了)した268区間の対策効果
(対策前:対策4年前～対策1年前の年平均、対策後:対策1年後～対策4年後の年平均)

H27代表区間（50区間）

■代表区間の対策進捗状況

完了:22箇所、工事中:2箇所、未着手:26箇所

完了はH29.3月で完了予定のものを含む
工事中は工事開始しているがH29.3以降完了予定
未着手はH29年度以降に着工予定又は未定

No	路線名	対象区間(地先名)	交差点名	管理主体	事故件数等の指標	選定の理由	安全性による指標	進捗状況
1	国道6号	松戸市松戸	松戸隧道交差点	国	●	●	●	工事中
2	国道6号	松戸市松戸	陣ヶ前交差点	国	●	●	●	未着手
3	国道6号	柏市旭町	旭町5丁目交差点	国	●	●	●	未着手
4	国道14号	千葉市美浜区幕張西		国	●	●	●	完了
5	国道14号	千葉市美浜区幸町2丁目		国	●	●	●	未着手
6	国道16号	柏市松ヶ崎	柏警察署入口交差点	国	●	●	●	未着手
7	国道16号	八千代市島田	米本団地交差点	国	●	●	●	完了
8	国道16号	八千代市島田	米本団地南交差点	国	●	●	●	完了
9	国道16号	八千代市村上	村上団地入口交差点	国	●	●	●	完了
10	国道16号	千葉市花見川区長沼町		国	●	●	●	完了
11	国道16号	千葉市稲毛区園生町	穴川インター交差点	国	●	●	●	完了
12	国道16号	千葉市若葉区殿台町	殿台交差点	国	●	●	●	完了
13	国道16号	市原市五井海岸	五井入口交差点	国	●	●	●	完了
14	国道16号	千葉市若葉区貝塚	貝塚交差点	国	●	●	●	完了
15	国道16号	千葉市中央区生実町	生実交差点	国	●	●	●	完了
16	国道16号	千葉市中央区村田町		国	●	●	●	完了
17	国道16号	千葉市中央区都町		国	●	●	●	完了
18	国道51号	千葉市若葉区桜木北		国	●	●	●	完了
19	国道51号	成田市並木町	並木交差点	国	●	●	●	完了
20	国道51号	成田市不動ヶ岡	郷船繰入口交差点	国	●	●	●	完了
21	国道51号	成田市花崎町	成田市役所下交差点	国	●	●	●	完了
22	国道51号	千葉市若葉区桜木町		国	●	●	●	完了
23	国道126号	千葉市中央区都町	都町五差路交差点	国	●	●	●	完了
24	国道127号	安房郡鋸南町勝山		国	●	●	●	工事中
25	国道127号	君津市常代	常代交差点	国	●	●	●	完了
26	国道127号	君津市外賀輪	外賀輪交差点	国	●	●	●	完了
27	国道127号	君津市北小安	北小安6丁目交差点	国	●	●	●	完了
28	国道357号	習志野市秋津	秋津交差点	国	●	●	●	未着手
29	国道14号	習志野市豊沼1丁目17-11番地	豊沼1丁目交差点	県	●	●	●	未着手
30	国道128号	茂原市高師台	高師交差点	県	●	●	●	未着手
31	国道128号	茂原市高師1700-1番地		県	●	●	●	未着手
32	国道409号	八街市八街331	一区交差点	県	●	●	●	未着手
33	主要地方道 我孫子関宿線	柏市布施814-14～千葉県柏市根戸475-8		県	●	●	●	未着手
34	主要地方道 船橋我孫子線	我孫子市若松20-3番地	我孫子市若松交差点	県	●	●	●	未着手
35	主要地方道 船橋松戸線	船橋市本町7丁目	船橋駅北口十字路交差点	県	●	●	●	未着手
36	主要地方道 市原茂原線	市原市姉ヶ崎708～600-1		県	●	●	●	未着手
37	主要地方道 飯岡一宮線	匝瑺市新堀1464-552～堀川6684-21		県	●	●	●	未着手
38	主要地方道 千葉鎌ヶ谷松戸線	松戸市五香2-2-11～2-16-1		県	●	●	●	未着手
39	一般県道 四街道上志津線	佐倉市上志津		県	●	●	●	未着手
40	一般県道 馬来田停車場富岡線	木更津市真里107番地		県	●	●	●	未着手
41	一般県道 外川港線	銚子市天王台10195-1番地	犬吠崎入口交差点	県	●	●	●	未着手
42	一般県道 西浦安停車場線	浦安市入船1丁目1番地先	入船交差点	県	●	●	●	未着手
43	一般県道 松戸鎌ヶ谷線	松戸市移台6丁目1-1	移台交差点	県	●	●	●	未着手
44	一般県道 東金山田台線	東金市日吉台		県	●	●	●	完了
45	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区萱田2丁目	萱田インター交差点	市	●	●	●	未着手
46	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区平川町	消防総合センター入口交差点	市	●	●	●	未着手
47	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区越智町	越智はなみずき台入口交差点	市	●	●	●	未着手
48	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区土気町	土気駅北口交差点	市	●	●	●	未着手
49	市道 塩田町萱田町線	千葉市中央区生実町	生実池交差点	市	●	●	●	未着手
50	市道 東寺山町山王町線	千葉市稲毛区長沼原町	遠近五差路	市	●	●	●	未着手

国道51号 並木交差点

箇所概要

【場 所】 成田市並木町
(並木交差点)

【路 線】 国道51号

(南/国道409号、北/市道1-212号)

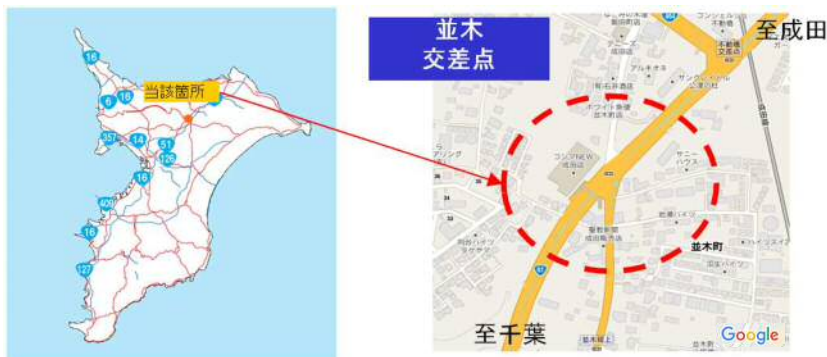
【日交通量】 30,340台/日

【対 策 年】 平成28年度 (H28.2済、H29.2予定)

【センサス番号※】 12300510170

※H22センサス基本区間番号

※※現地診断実施箇所



□周辺環境 並木交差点を利用する小中学校・高校
北側：成田国際高校(約2.5km)、南側：富里高校(約4km)
西側：平成小学校(約600m)、公津の杜中学校(約2.1km)

事故発生状況および危険因子

対策前 (H23～H26)

横断歩行者・自転車と国道409号からの右折車との錯さによる事故が多発している。
停止線が下がっていることため、交差点への進入速度が出やすく、自転車交通量が多い時間帯があり、見落としにより事故が発生。

【課題】交差道路が斜めに交差、
停止線間距離が長い(約90m)



【課題】交差点が広い(車が渋む、シレンマ)

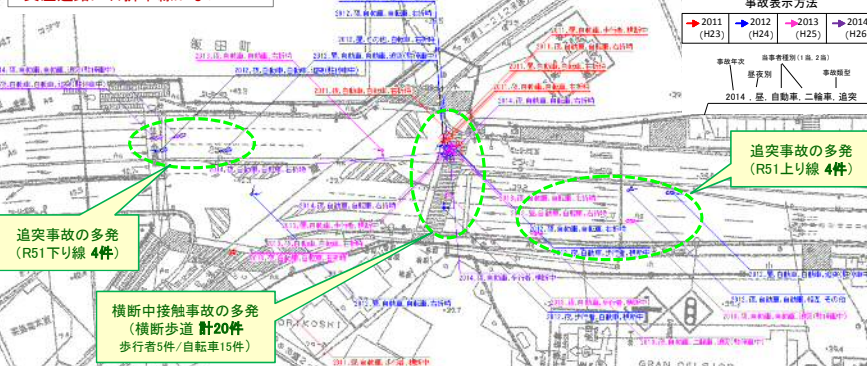


【課題】その他
・R51下り線の視認性が悪い(カーブ)
・R409からの右折車の速度が速い
・交差道路に右折車線がない

【課題】交差道路の直進車がゼブラ上を通行



【課題】自転車か自転車横断帯を通行
(交差道路からの右折車から認識しづらい)



対策内容

※当該箇所をH26より道路安全監査の評価対象に指定

【対策1】信号現示の分離 ⇒H28年2月に対策済み

★ 従道路の進行方向別に信号現示を分離 (2現示→4現示)

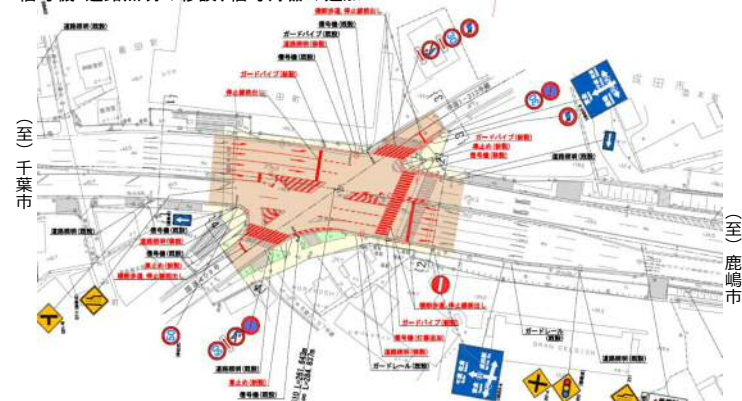
(対策前：H27年2月)

(H28年11月現在)

現示	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
表示時間	G:71 Y:3 AR:4	G:71 Y:3 AR:5	G:71 Y:3 AR:4	G:71 Y:3 AR:4	G:71 Y:3 AR:4
有効発時間	72	56	56	56	56
損失時間	6	6	6	6	6

【対策2】路線標示の改良(交差点のコンパクト化) ⇒H29年3月に施工完了

★ 横断歩道・停止線の前出し、導流帯の変更、ガードパイプ・車止めの新設、
信号機・道路照明の移設、信号灯器の追加

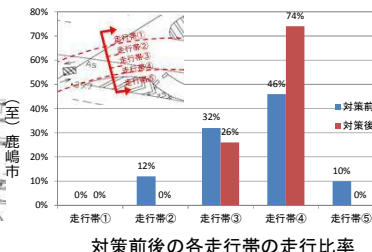
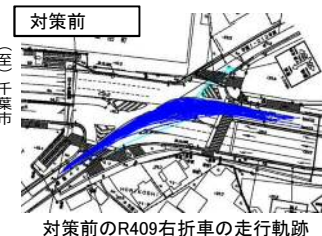
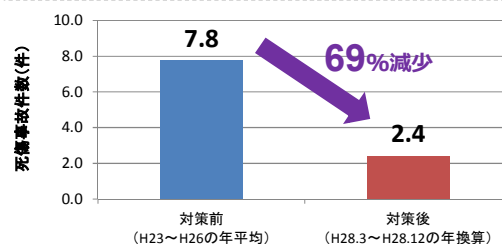


対策効果

⇒事後評価中(対策2)

対策効果 (対策1)

- 信号現示改良後は、追突事故がR51上下線で1件ずつ発生しているが、横断歩道上での接触事故は発生していない (H28.3～H28.12)。
- R408号からの右折車は、対策前は走行帯の外側及び内側を走行する車両も発生し、ばらつきが大きい。対策後は走行帯を走行するようになり、走行軌跡が安定。



今後の対策効果検証

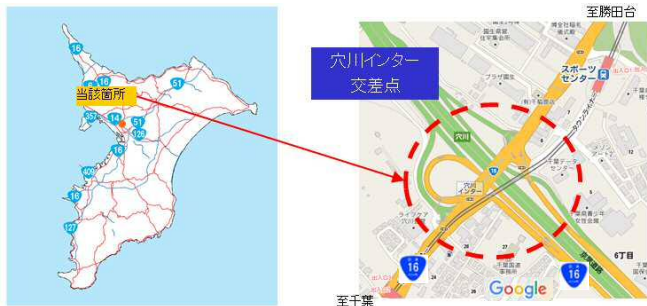
・対策2の交差点コンパクト化後に、再度、追突事故の発生状況や停止線の前出しや路面標示の引き直しによる交差点内の走行軌跡及び速度低下の有無の確認、
クリアランス時間の削減有無を確認、渋滞改善状況の確認などの対策効果レビューを引き続き実施

対策事例「国道16号 穴川インター交差点」

箇所概要

【場 所】千葉市稲毛区園生町
(穴川インター交差点)
【路 線】国道16号

【日交通量】47,161台/日
【対 策 年】H26.3、H28.10
【センサス番号※】12300160290
※H22センサス基本区間番号
※緊急現地診断実施箇所



対策前の問題点

事故の特徴

●事故発生状況

京葉道路の側道を走行し、R16の本線に合流する手前及び、渋滞末尾で追突事故が多発。

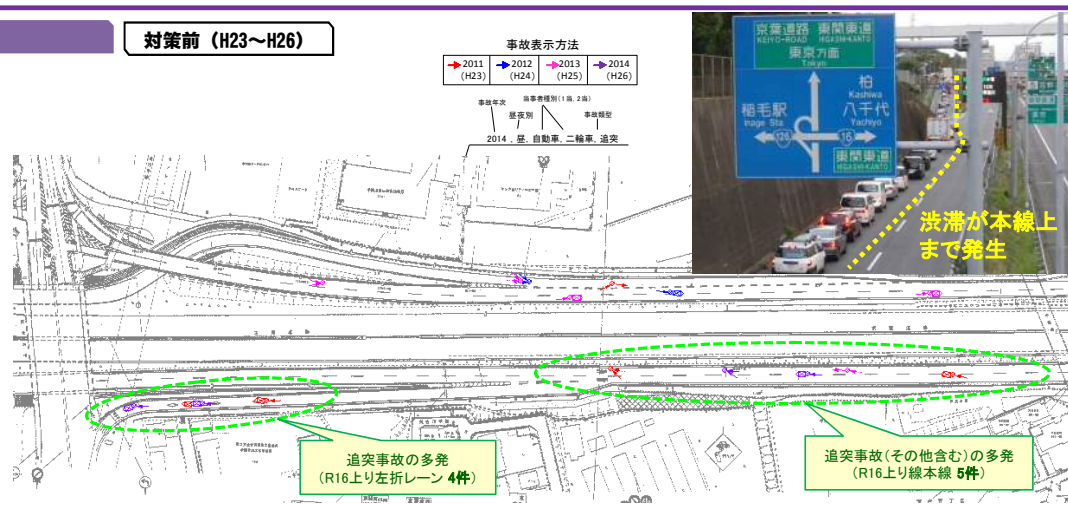
●発生原因

R16外回りへの左折合流地点までの左折レーンで交通容量が不足し、本線まで渋滞が延伸

●対策方針

- ①渋滞対策の実施
- ②走行位置の明確化

対策前 (H23～H26)



対策内容

⇒H28年10月3日に対策完了

【対策】左折レーンの2車線化

- ★1車線⇒2車線化、
区画線、道路標識、
ガードレールの設置、
信号現示の改良

至 柏
拡幅+ガードレールの設置

現示		1φ		2φ		3φ		4φ		5φ		合計					
対策前	平日	朝	38	3	3	23	4	1	3	3	9	3	2	32	3	3	130
		昼	41	3	3	23	4	1	3	3	9	3	2	29	3	3	130
		夜	35	3	3	21	4	1	3	3	9	3	2	29	3	3	122
	休日	朝	21	3	3	22	4	1	3	3	12	3	2	27	3	3	110
	昼	36	3	3	23	4	1	3	3	9	3	2	34	3	3	130	
	夜	36	3	3	23	4	1	3	3	9	3	2	34	3	3	130	
対策後	平日	朝	33(-5)	3	3	23	4	1	3	3	9	3	2	37(+5)	3	3	130
		昼	33(-8)	3	3	23	4	1	3	3	9	3	2	37(+8)	3	3	130
		夜	32(-3)	3	3	23(+2)	4	1	3	3	9	3	2	37(+8)	3	3	130(+8)
	休日	朝	42(+9)	3	3	23(+1)	4	1	3	3	13(+1)	3	2	26(-1)	3	3	132(+22)
		昼	38(+2)	3	3	23	4	1	3	3	10(+1)	3	2	31(-3)	3	3	130
		夜	44(+8)	3	3	23	4	1	3	3	9	3	2	26(-8)	3	3	130



至 稲毛

<対策前: H26年5月撮影>

<対策後: H29年2月撮影>

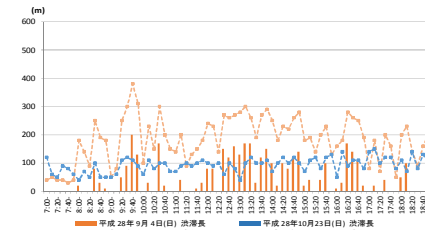


対策効果 (交通事故対策、渋滞対策)

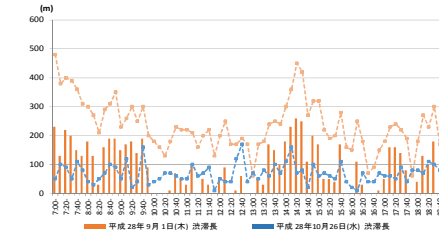
渋滞発生状況

- 平日・休日ともに、最大200m超あった渋滞は事後調査日には確認されなかった。(滞留長は3割減少)

(休日・渋滞長-滞留長)



(平日・渋滞長-滞留長)



交通事故発生状況

- 追突事故が対策前は9件/4年あったが、対策後 (H28年10～12月) は死傷事故の発生していない。

急挙動の発生状況

- 左折レーンでは急ブレーキが発生頻度が2.6%減少 (対策直後1ヶ月)。本線でも発生頻度はやや減少。

対象区間	対策前	対策後	増減
左折レーン	5.1%	2.4%	-2.6%
急ブレーキ強(-0.5~-1.0G)	1.3%	0.5%	-0.8%
急ブレーキ中(-0.4~-0.5G)	1.4%	0.4%	-1.0%
急ブレーキ弱(-0.3~-0.4G)	2.4%	1.5%	-0.8%
本線(R16上り線)	4.6%	4.3%	-0.3%
急ブレーキ強(-0.5~-1.0G)	0.9%	0.7%	-0.2%
急ブレーキ中(-0.4~-0.5G)	0.8%	1.2%	0.4%
急ブレーキ弱(-0.3~-0.4G)	2.9%	2.3%	-0.6%

(対策前: H27年10月、対策後: H28.年10月)



(対策前: H27年10月の急ブレーキの発生地位)

2. 対策実施区間のフォローアップ結果 ③対策工種別の対策効果

【参考】対策工種別の対策効果

- 千葉国道事務所管内の対策箇所について、対策工種別の対策効果を整理した。
- 代表的な下記工種（14種類）のうち、**11種類の対策工種**においては、**事故対策前後の死傷事故件数がポアソン検定より減少**と判断が可能である。
- 他の3種類の対策工種についても、死傷事故件数は減少しており、今後も経過観察を行なう。

事故 類型	実施対策	評価 箇所数	死傷事故件数(件/4年)					1箇所当たりの死傷 事故件数(件/4年・箇所)			事故が減少した 箇所数	事故が増加した 箇所数
			対策前	対策後	増減	削減率	ポアソン 検定 (注)	対策前	対策後	増減	※うち()はポアソン 検定で減少となった 箇所数	※うち()はポアソン 検定で増加となった 箇所数
人対車両	1.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	3箇所	3	1	-2	67%		1.0	0.3	-0.7	2 (0)	0 (0)
出会い頭	2.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	11箇所	40	15	-25	63%	★	3.1	1.2	-1.9	9 (3)	1 (0)
	3.薄層カラー舗装	16箇所	46	17	-29	63%	★	2.9	1.1	-1.8	15 (3)	1 (1)
追突	4.減速路面標示	90箇所	549	270	-279	51%	★	6.1	3.0	-3.1	70 (30)	15 (5)
	5.法定外標識「追突注意」	78箇所	472	322	-150	32%	★	6.1	4.1	-1.9	57 (17)	16 (6)
	6.路面標示「追突注意」	224箇所	1,191	733	-458	38%	★	5.3	3.3	-2.0	159 (47)	48 (13)
	7.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	23箇所	167	93	-74	44%	★	6.0	3.3	-2.6	18 (6)	2 (1)
	8.付加車線の新設・改良	2箇所	15	2	-13	87%	★	7.5	1.0	-6.5	2 (1)	0 (0)
	9.高視認性区画線	56箇所	284	209	-75	26%	★	5.1	3.7	-1.3	37 (6)	13 (5)
	10.薄層カラー舗装	80箇所	330	202	-128	38%	★	4.1	2.5	-1.6	59 (12)	17 (6)
左折時	11.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	12箇所	25	16	-9	36%		2.1	1.3	-0.8	9 (0)	2 (1)
	12.路肩の縮小	3箇所	15	11	-4	27%		5.0	3.7	-1.3	2 (0)	0 (0)
右折時	13.交差点コンパクト化(横断歩道・停止線の前出し)	26箇所	96	55	-41	43%	★	3.7	2.1	-1.6	19 (4)	4 (1)
	14.導流帯・指導線	129箇所	359	160	-199	55%	★	2.8	1.2	-1.5	98 (20)	18 (6)
合計		762箇所	3,592	2,106	-1486	-		4.7	2.8	-1.9	556 (149)	137 (45)
平均		54箇所	257	150	-106	41%		4.7	2.8	-1.9	40 (11)	10 (3)

- ・上記は、個々の工種の対策効果の傾向であり、効果発現を約束するものではない
- ・今後も、個別箇所の現地状況に適した対策を選定することが重要

※1: 評価箇所数はイタルダ区間の方向別に集計(例:主道路上り線など)。

※2: 対策前に事故発生件数が0件の事故類型を除外。

※3: 同一箇所・方向で複数の工種が施工されている場合も含む。

※4: ()内はポアソン判定により効果の有無に該当した箇所数。

(注)ポアソン検定による死傷事故件数の増減傾向
ポアソン検定により減少: ★
ポアソン検定により増加: ▲

＜参考＞ポアソン検定による対策効果判定

■ポアソン検定による事故発生状況の評価（※H22年度から採用）

- 交通事故は偶発的に不定期に発生しており、一定期間(数ヶ月, 数年)における発生件数はポアソン分布に従うとされる。
- この仮定に基づき「対策効果の有無の判定誤差が5%以内(両側検定)に収まる対策実施前後の件数」を用いて異常な発生の有無を判定する。
- 単位時間中に平均でλ回発生する事象がちょうどk回(kは0を含む自然数、k=0, 1, 2, ...)発生する確率は、次式で表される。

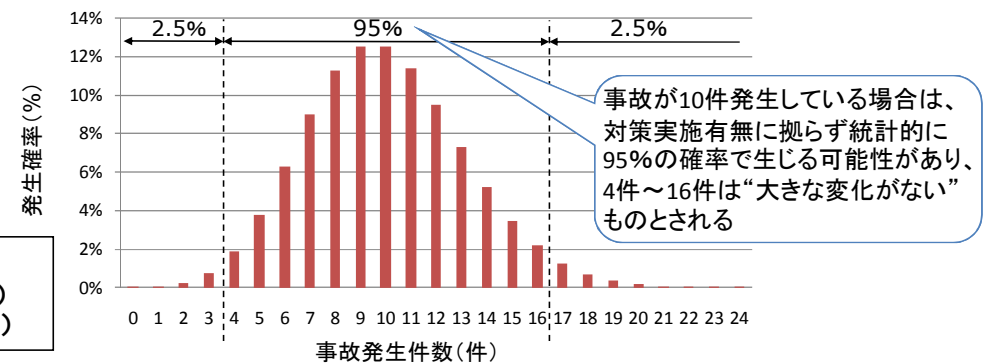
ポアソン分布の確率関数

$$P(N=k) = \frac{e^{-\lambda} \lambda^k}{k!}$$

ポアソン検定(有意水準5%範囲)

- ; 累積 2.5%以下→事故が減少と判定
- ; 累積 97.5%以上→事故が増加と判定

死傷事故が10件発生している箇所(λ=10)のポアソン分布



⇒事故が減少したと判定

対策後の事故発生件数

対策前の事故発生件数

	0件	1件	2件	3件	4件	5件	6件	7件	8件	9件	10件	11件	12件	13件
1件	36.8%	73.6%	92.0%	98.1%	99.6%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
2件	13.5%	40.6%	67.7%	85.7%	94.7%	98.3%	99.5%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
3件	5.0%	19.9%	42.3%	64.7%	81.5%	91.6%	96.6%	98.8%	99.6%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
4件	1.8%	9.2%	23.8%	43.3%	62.9%	78.5%	88.9%	94.9%	97.9%	99.2%	99.7%	99.9%	100.0%	100.0%
5件	0.7%	4.0%	12.5%	26.5%	44.0%	61.6%	76.2%	86.7%	93.2%	96.8%	98.6%	99.5%	99.8%	99.9%
6件	0.2%	1.7%	6.2%	15.1%	28.5%	44.6%	60.6%	74.4%	84.7%	91.6%	95.7%	98.0%	99.1%	99.6%
7件	0.1%	0.7%	3.0%	8.2%	17.3%	30.1%	45.0%	59.9%	72.9%	83.0%	90.1%	94.7%	97.3%	98.7%
8件	0.0%	0.3%	1.4%	4.2%	10.0%	19.1%	31.3%	45.3%	59.3%	71.7%	81.6%	88.8%	93.6%	96.6%
9件	0.0%	0.1%	0.6%	2.1%	5.5%	11.6%	20.7%	32.4%	45.6%	58.7%	70.6%	80.3%	87.6%	92.6%
10件	0.0%	0.0%	0.3%	1.0%	2.9%	6.7%	13.0%	22.0%	33.3%	45.8%	58.3%	69.7%	79.2%	86.4%
11件	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	1.5%	3.8%	7.9%	14.3%	23.2%	34.1%	46.0%	57.9%	68.9%	78.1%
12件	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.8%	2.0%	4.6%	9.0%	15.5%	24.2%	34.7%	46.2%	57.6%	68.2%

「事故が減少した」と判定(2.5%以下)
⇒経過観察、卒業候補

⇒事故は減少していないと判定

「事故が増加した」と判定(97.5%以上)
⇒追加対策を検討

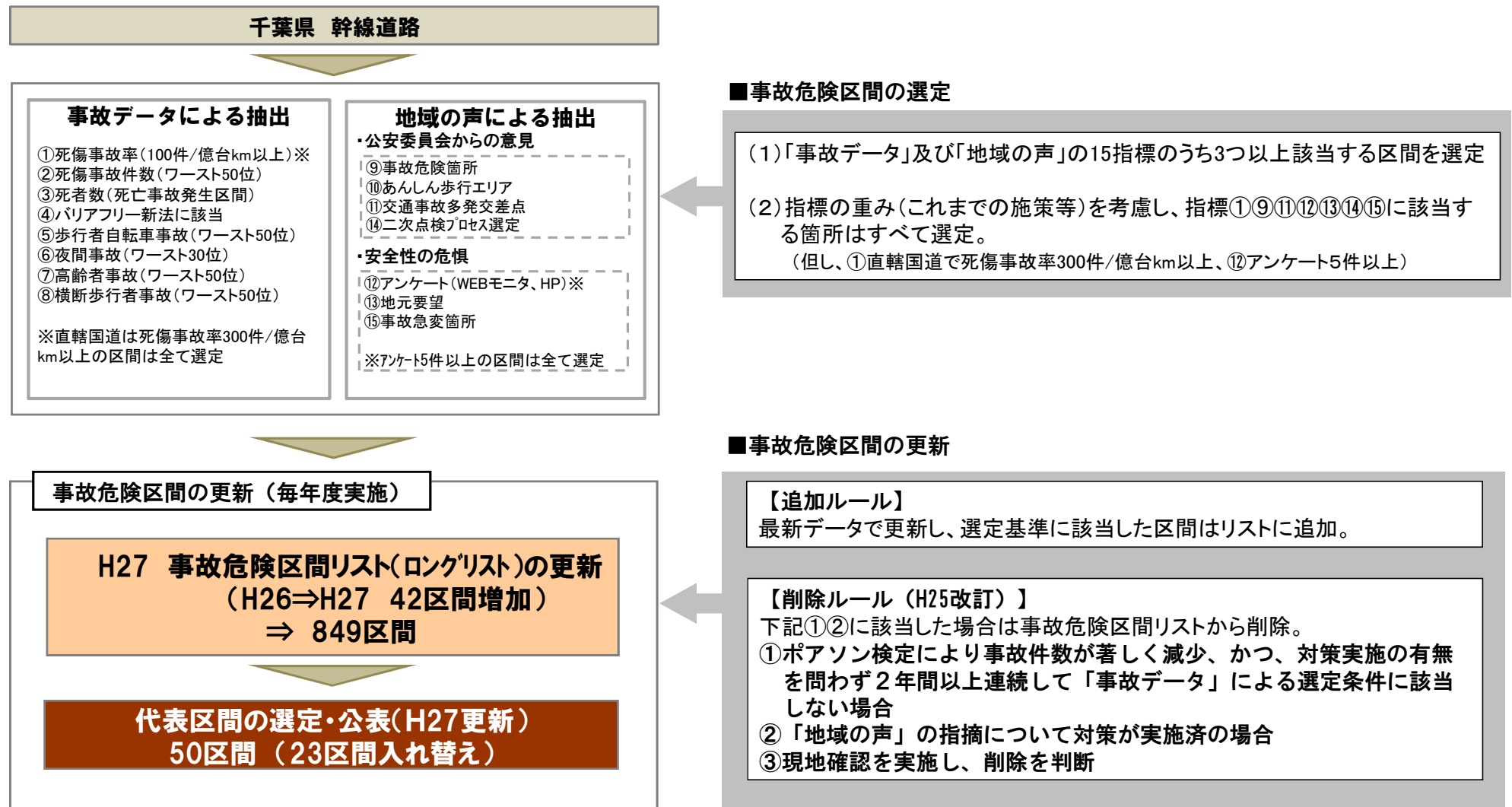
3. 事故危険区間の更新について

3. 事故危険区間の更新について ① H27事故危険区間リスト

H27事故危険区間リストの振り返り

- ・千葉県内の国、県、政令市が管理する幹線道路を対象に、「事故データ」及び「地域の声」により交通安全上課題がある箇所を抽出するため、15の抽出指標及び基準を設定。
- ・抽出指標の該当数及び重みを考慮し、事故危険区間としてリスト化し、要対策箇所と位置付け。
- ・沿道状況や道路整備による事故発生状況の変化に対応するため、毎年、「事故データ」及び「地域の声」で選定区間を更新する仕組みを設定。

■事故危険区間の選定・更新フロー



3. 事故危険区間の更新について ① H27事故危険区間リスト

H27削除区間の決定

- 平成27年度第2回委員会で承認された平成27年度削除区間候補の49区間について、現地調査を実施した上で47区間の削除を決定。
- 平成27年事故危険区間リストから47区間削除し、平成28年事故危険区間リストを更新。

■H27削除候補区間の削除決定の流れ

H27安全性向上プロジェクト委員会において、H27事故危険区間（849区間）のうち、**削除候補区間 49区間**を選定

H28年度に削除候補区間 49区間の**現地踏査を実施**

現地踏査より判断し**47区間の削除を決定**

※2区間は渋滞の影響により追突事故等の恐れがあるため残留とし、追加対策を検討

H27事故危険区間リストから**47区間を削除**し、H28事故危険区間**リストを更新**

現地踏査の実施概要

対策前後における、事故発生要因となり得る沿道状況や道路ネットワークの変化を現地で確認。

＜現地踏査の視点＞

- ・対策実施状況
- ・交通状況
- ・沿道環境状況
- ・事故発生状況 等

（現地踏査の状況）



■H27削除区間一覧

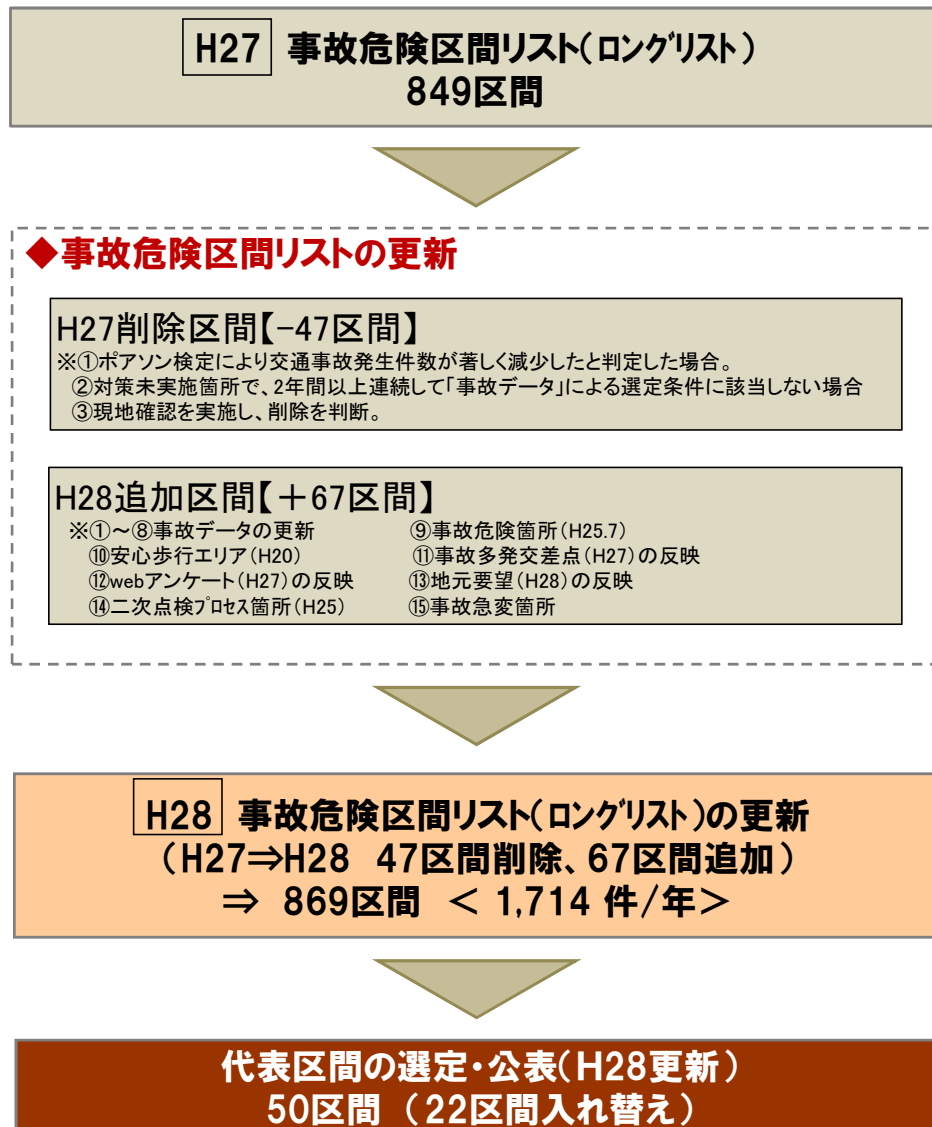
連番	管理者	種別	路線No	箇所名
1	直轄	国道	6	柏市柏呼塚道路橋付近
2	直轄	国道	6	松戸市上矢切（松戸二中前交差点）
3	直轄	国道	6	柏市あけぼの（あけぼの2丁目交差点）
4	直轄	国道	6	我孫子市台田（根戸交差点）
5	直轄	国道	14	千葉市稲毛区黒砂（黒砂2丁目交差点）
6	直轄	国道	16	野田市中里（野田市中里交差点）
7	直轄	国道	16	柏市柏（柏公園入口交差点）
8	直轄	国道	16	千葉市稲毛区園生町（（仮称）千葉県武道館前交差点）
9	直轄	国道	16	千葉市中央区大森町（源町大森町線・大森町8号線付近交差点）
10	直轄	国道	51	香取市玉造（（仮称）玉造2丁目交差点）
11	直轄	国道	357	市川市二俣（二俣交差点）
12	県	国道	14	市川市八幡3-1-1（本八幡駅前交差点）
13	県	国道	14	市川市八幡2丁目6-15～2丁目1-1
14	県	国道	14	市川市八幡2丁目1-4（市川市役所付近）
15	県	国道	126	銚子市春日町347番地（春日町交差点）
16	県	国道	126	旭市ニ6549（干潟交差点）
17	県	国道	126	千葉県東金市田間99-9（片貝県道入口交差点）
18	県	国道	126	東金市東金537-2（豊海県道入口交差点）
19	県	国道	128	勝浦市浜行川824（行川アイランド前）
20	県	国道	296	芝山町岩山2313-1番地～富里市大字御料716番地
21	県	国道	296	船橋市習志野台（習志野台団地入口交差点）
22	県	国道	296	船橋市習志野台（実勢街道入口交差点）
23	県	国道	297	勝浦市墨名658-1番地
24	県	国道	297	大多喜町船子311-1（船子交差点）
25	県	国道	356	銚子市唐子町30-13～松本町2-935
26	県	国道	356	成田市竜台507-1地先（長豊橋交差点）
27	県	国道	356	我孫子市中里81-3～我孫子市中峠1323
28	県	国道	409	八街市文違301番地
29	県	国道	410	木更津市祇園494番地
30	県	主地(県)	5	千葉県流山市三輪野山5丁目620
31	県	主地(県)	8	船橋市金杉1-8（金杉十字路交差点）
32	県	主地(県)	17	野田市清水408番地（清水公園入口交差点）
33	県	主地(県)	27	千葉県茂原市早野1358-1～1051-2
34	県	主地(県)	59	船橋市藤原7丁目35-21（（仮称）法典公民館前交差点）
35	県	主地(県)	90	富津市新富（汐見橋付近交差点）
36	県	県道	102	富里市七栄320～654-9
37	県	県道	106	富里市七栄647-52～402-1
38	県	県道	108	横芝光町木戸8795-1（木戸）
39	県	県道	138	茂原市町保36
40	県	県道	179	市川市田尻5丁目17-1（田尻）
41	県	県道	244	銚子市榊町3530-2（愛宕町四丁目バス停）～愛宕町（愛宕神社）
42	県	県道	264	市川市菅野
43	県	県道	283	市川市大洲2丁目14-1番地～大洲3丁目9-12番地
44	県	県道	288	船橋市二和 東4丁目9-8番地
45	指定市	国道	14	千葉県千葉市美浜区幕張西1丁目1-1～千葉県千葉市美浜区幕張西1丁目1-2
46	指定市	国道	126	千葉県稲毛区穴川3丁目11-40付近
47	指定市	主地(県)	57	千葉県花見川区幕張町4-646（交差点名なし）
48	指定市	市道	34	千葉県花見川区柏井町（柏井町交差点）
49	指定市	市道	208	千葉県稲毛区宮野木町（宮長橋交差点）

3. 事故危険区間の更新について ② H28事故危険区間リストの更新

H28事故危険区間リストの更新

・事故危険区間リスト更新の結果、削除区間は47区間、追加区間は67区間となり、事故危険区間は869区間となった。

■事故危険区間リストの更新フロー



■事故危険区間リストの更新結果

	千葉国道	千葉県	千葉市	計
H27事故危険区間	331	395	123	849
H27削除区間	-9	-33	-5	-47
H28追加区間	+21	+42	+4	+67
H28事故危険区間	343	404	122	869
うち代表区間	28	16	6	50

■H28追加区間における選定指標の内訳

指標	道路管理者			計
	千葉国道 事務所	千葉県	千葉市	
①死傷事故率(H23-H26)	9	35	4	48
②死傷事故件数(H23-H26)	1	4	1	6
③死者数(H23-H26)	2	2	0	4
④バリアフリー新法(過年度)	0	0	0	0
⑤歩行者自転車事故(H23-H26)	0	5	2	7
⑥夜間事故(H23-H26)	0	0	0	0
⑦高齢者事故(H23-H26)	1	1	0	2
⑧横断歩行者事故(H23-H26)	0	3	1	4
⑨事故危険箇所(H20・H25)	0	1	0	1
⑩あんしん歩行エリア(H20)	0	0	0	0
⑪事故多発交差点(H27)	13	37	2	52
⑫WEBアンケート(H27)	0	0	0	0
⑬地元要望(H28)	5	0	0	5
⑭二次点検プロセス(H25)	0	0	0	0
⑮事故急変箇所	0	0	0	0
合計	21	42	4	67

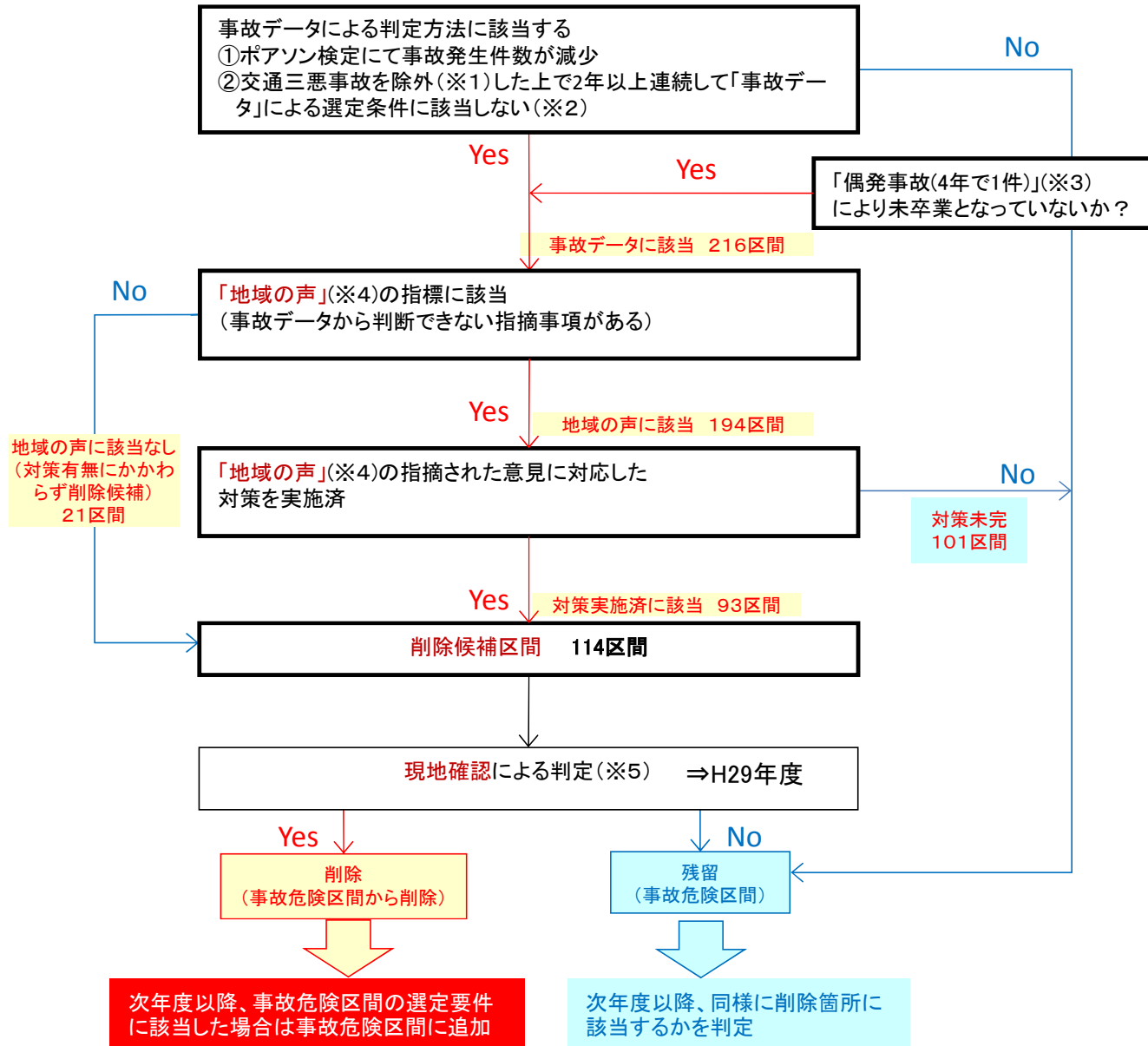
※ <件/年>は最新(H23-26)の年平均死傷事故件数
※代表区間とは事故危険区間のうち課題が大きくかつ高い効果が期待される等主な区間

※更新内容で重複して該当する区間あり

3. 事故危険区間の更新について ② H28事故危険区間リストの更新

H28削除候補区間の選定

- 削除ルール（H27改訂）に基づき、H28削除候補区間を114区間選定した。



※1) 交通三悪による判定基準

道路管理者として関与が困難である交通三悪(無免許運転、飲酒(ここでは薬物も含む)、速度超過)に該当する個別事故をデータ分は除外した上で選定条件に計る。

※2) 以下の条件に該当しない区間

＜事故データによる選定条件＞

(1) 事故データの指標3つ以上の区間

- ①死傷事故率(100件/億台km以上) ②死傷事故件数
- ③死者数 ④バリアフリー新法に該当 ⑤歩行者自転車事故
- ⑥夜間事故 ⑦高齢者事故 ⑧横断歩行者事故

または、

(2) 直轄国道で死傷事故率300件/億台km以上の区間

※3) 偶発事故による判定基準

4年間で1件の事故の偶発事故は、現地状況や前後区間の事故状況の確認を行い発生要因を分析し、再発生する可能性や、事業を実施すべき箇所を確認し、区間の卒業に値するかを判断を行う。

※4) 「地域の声」の指標

(1) 公安委員会からの意見

- ①事故危険箇所 ②あんしん歩行エリア
- ③事故多発交差点 ④二次点検プロセス

(2) 安全性の危惧

- ①WEBアンケート ②地元要望

→指摘された意見に対して対策を行っていた場合は「地域の声に対して対策効果あり」と判断

※5) 現地確認による判定基準

対策前後における、事故発生要因となり得る沿道状況や道路ネットワークの変化を現地で確認。なお、現地確認による要因分析の結果、削除しない場合がある。

3. 事故危険区間の更新について ② H28事故危険区間リストの更新

H28削除候補区間の選定

■削除候補区間の選定過程

指標		道路管理者			計
		千葉 国道 事務所	千葉県	千葉市	
①H27削除候補、H28追加区間を除外した区間		322	362	118	802
②上記①のうち、事故データの選定基準を2年連続で下回る区間		228	256	79	563
③上記①のうち、事故件数が減少した区間(ボワソン検定)		71	78	25	174
④偶発事故(4年に1件以下)		36	52	22	110
⑤上記②かつ③または④に該当した区間		78	103	36	217
⑥地域の声	⑤のうち、「地域の声」に該当しない	13	5	3	21
	⑤のうち、「地域の声」に該当し対策済	28	62	3	93
削除候補区間 (上記⑥の合計)		41	67	6	114

削除候補区間：114区間を想定

■H28削除候補区間の選定結果（114区間を想定）

※イタルダ区間別

連番	管理者	種別	路線番号	箇所名	連番	管理者	種別	路線番号	箇所名
1	直轄	国道	6	松戸市松戸((仮称)七段割北[ななせわりきた]交差点)	61	県	主地(県)	6	市川市相之川3丁目1-1番地～市川市相之川3丁目1-20番地
2	直轄	国道	6	松戸市南花島4丁目(南花島交差点)	62	県	主地(県)	6	市川市新井3丁目23-1番地～市川市新井3丁目23-23番地
3	直轄	国道	6	松戸市北松戸(北松戸交差点含む)	63	県	主地(県)	6	市川市新井3丁目23-1番地～市川市新井3丁目23-23番地
4	直轄	国道	6	松戸市八ヶ崎(ニッホ交差点)	64	県	主地(県)	6	浦安市北栄1丁目17番11号先(浦安駅前交差点)
5	直轄	国道	6	柏市末広町	65	県	主地(県)	14	千葉県茨城県内長谷417
6	直轄	国道	6	柏市柏呼塚踏道橋付近	66	県	主地(県)	21	市原市下野71～249
7	直轄	国道	6	柏市柏(呼塚(陸橋東)交差点)	67	県	主地(県)	22	八街市八街に120番地～八街に82番地
8	直轄	国道	6	柏市柏～呼塚新田付近	68	県	主地(県)	22	八街市八街に120番地～八街に82番地
9	直轄	国道	6	柏市呼塚新田～堀之内新田	69	県	主地(県)	24	市原市姉崎2101番地(姉崎中学校入口交差点)
10	直轄	国道	6	我孫子市我孫子(我孫子駅入口交差点)	70	県	主地(県)	28	香取市府馬2818番地
11	直轄	国道	14	千葉市美浜区幕張西	71	県	主地(県)	30	旭市中谷里7831-3
12	直轄	国道	14	千葉市美浜区幕張西2(オートバックス前交差点)	72	県	主地(県)	30	匝瑳市野手17146-926(金羅神社付近)
13	直轄	国道	14	千葉市花見川区幕張町((仮称)幕張交番前交差点)	73	県	主地(県)	30	九十九里町片貝6928番地～九十九里町片貝6928番地(消防機庫)
14	直轄	国道	16	柏市柏((仮称)桜台付近交差点)	74	県	主地(県)	31	茨城県南宮田346番地～茨城県南宮田3616-2番地
15	直轄	国道	16	千葉市花見川区長沼町(長沼交差点)	75	県	主地(県)	34	館南町市井原99～小保田156
16	直轄	国道	16	千葉市花見川区長沼町	76	県	主地(県)	35	旭市足川1783
17	直轄	国道	16	千葉市稲毛区作草部町(作草部町交差点)	77	県	主地(県)	47	柏市十倉2408番地～柏市十倉2380-47番地
18	直轄	国道	16	千葉市中央区大塚寺町((仮称)淑徳大前交差点)	78	県	主地(県)	47	柏市十倉2408番地～柏市十倉2380-47番地
19	直轄	国道	16	千葉市中央区生実町	79	県	主地(県)	47	柏市十倉2156-85番地～柏市西柏台2丁目2-13番地
20	直轄	国道	16	千葉市中央区南生実町	80	県	主地(県)	51	松戸市高塚新田
21	直轄	国道	16	千葉市中央区村田町	81	県	主地(県)	51	松戸市紙敷
22	直轄	国道	16	袖ヶ浦市神納((仮称)市道坂石戸塚台線付近交差点)	82	県	主地(県)	55	千葉県香取市佐原イ3106
23	直轄	国道	16	木更津市長須賀((仮称)長須賀北交差点)	83	県	主地(県)	56	旭市鎌数10445-4番地
24	直轄	国道	16	君津市人見(市道10-3号線付近交差点)	84	県	主地(県)	56	旭市鎌数10435
25	直轄	国道	16	富津市大堀(大堀坂下交差点)	85	県	主地(県)	58	山武市松尾町広根2257(広根)
26	直轄	国道	16	富津市青木(市道矢田山線付近交差点)	86	県	主地(県)	66	四街道市小名木760-3番地
27	直轄	国道	51	千葉県千葉市若葉区貝塚町	87	県	主地(県)	71	旭市口240番地
28	直轄	国道	51	千葉県若葉区桜木((仮称)桜木6丁目交差点)	88	県	主地(県)	76	八街市大関25～八街市八街ろ
29	直轄	国道	51	千葉県若葉区若松町((仮称)若松町交差点)	89	県	主地(県)	76	酒々井町本佐倉136番地～上本佐倉101-6番地
30	直轄	国道	126	千葉市中央区本町	90	県	主地(県)	77	酒々井町墨1563(アウトレット入り口)
31	直轄	国道	126	千葉市中央区本町(若葉局前交差点)	91	県	主地(県)	81	市原市飯給150-1
32	直轄	国道	127	館山市北条(市道1154号線付近交差点)	92	県	主地(県)	81	市原市飯給599-3番地(飯給)
33	直轄	国道	127	南房総市富浦町多田良(富浦駅交差点)	93	県	主地(県)	84	茨城県市町保12
34	直轄	国道	127	南房総市富岡町原岡～富岡	94	県	県道	110	神崎町武田684番地～武田20-14番地
35	直轄	国道	127	安房郡鋸南町下佐久間	95	県	県道	110	神崎町武田684番地～武田20-14番地
36	直轄	国道	127	安房郡鋸南町下佐久間	96	県	県道	122	横芝光町屋形287番地
37	直轄	国道	127	富津市金谷	97	県	県道	147	長柄町長柄山427番地～長柄町長柄山115-4番地
38	直轄	国道	127	君津市小山野((仮称)小山野南交差点)	98	県	県道	171	市原市鶴舞270(鶴舞交差点)
39	直轄	国道	127	木更津市畑沢(渡岡交差点)	99	県	県道	180	市川市下貝塚3丁目19-16～南大野1丁目6-5
40	直轄	国道	357	千葉市中央区浜野町((仮称)南部浄化センター入口交差点)	100	県	県道	251	南房総市千倉町北朝夷2847-20～252-3
41	直轄	国道	357	浦安市東野(中央公園前交差点)	101	県	県道	264	市川市晋野
42	県	国道	14	市川市市川1丁目23-2番地	102	県	県道	278	柏市豊四季5-1番地～流山市野々下1丁目192-1番地
43	県	国道	14	船橋市宮本4-18-6～4-16-9	103	県	県道	278	柏市豊四季5-1番地～流山市野々下1丁目192-1番地
44	県	国道	126	旭市飯岡2870(古城坂下交差点)	104	県	県道	281	松戸市稔台7丁目5-18～7丁目2-22
45	県	国道	128	長生郡長生村金田3107～531	105	県	県道	282	柏市東柏2丁目10-14番地(刈込坂交差点)
46	県	国道	128	茂原市本納2636-6番地(本納)	106	県	県道	288	船橋市三咲2丁目2番地(三咲駅バス停付近)～三咲2丁目2-13番地
47	県	国道	296	佐倉市日井台1710-1番地	107	県	県道	300	市原市中高根1335-6
48	県	国道	296	船橋市栗門台5-3-15	108	県	県道	301	東金市日吉台
49	県	国道	297	市原市馬立1202-1(水神橋際交差点)	109	指定市	国道	126	千葉市中央区祐光1-1-34(院内小学校入口交差点)
50	県	国道	297	市原市大坪1103-7(山倉坂下交差点)	110	指定市	主地(県)	20	千葉市中央区仁戸名町75((仮称)ウエルサレ7千葉前交差点)
51	県	国道	356	銚子市芦崎町623-2番地～芦崎90	111	指定市	主地(県)	57	千葉市花見川区幕張町4-646(交差点名なし)
52	県	国道	410	館山市長須賀(北条交差点)～潮溜橋交差点	112	指定市	市道	14	千葉市中央区
53	県	国道	410	鴨川市大川面810-1番地	113	指定市	市道	43	千葉県美浜区磯辺3-14-1付近
54	県	国道	464	印西市大塚1丁目1番1号先(こすもす大橋北側交差点)	114	指定市	市道	43	千葉県緑区(平山大橋交差点)
55	県	国道	464	印西市大塚1丁目1～印西市大塚1丁目1					
56	県	国道	464	印西市大塚1丁目1～印西市大塚1丁目1					
57	県	国道	465	君津市折木沢302番地					
58	県	国道	465	千葉県富津市岩坂321～千葉県富津市更和26					
59	県	主地(県)	5	松戸市七右衛門新田518(北千葉取水場付近)					
60	県	主地(県)	5	千葉県流山市三輪野山5丁目50-37					

3. 事故危険区間の更新について ② H28事故危険区間リストの更新

代表区間の更新

- ・H27代表区間において、22区間の対策工事が完了。
- ・事故危険区間リストを更新した結果、交通安全対策が必要な区間について、新たに代表区間※として22区間を追加。
- ・H28年度の新たな代表区間として50区間を選定。

※代表区間とは、事故危険区間のうち、課題が大きく、かつ、高い効果が期待される等主な区間

■新たな代表区間リスト

H27代表区間 (50区間)				
対策状況	No	路線名	対象区間(地先名)	交差点名
継続	1	国道6号	松戸市松戸	松戸隧道交差点
継続	2	国道6号	松戸市松戸	陣ヶ前交差点
継続	3	国道6号	柏市旭町	旭町5丁目交差点
継続	4	国道14号	千葉市美浜区幸町2丁目	
継続	5	国道16号	柏市松ヶ崎	柏警察署入口交差点
継続	6	国道127号	安房郡鋸南町勝山	
継続	7	国道357号	習志野市秋津	秋津交差点
継続	8	国道14号	習志野市笠沼1丁目17-11番地	笠沼1丁目交差点
継続	9	国道128号	茂原市高師	高師交差点
継続	10	国道128号	茂原市高師1700-1番地	
継続	11	国道409号	八街市八街ほ31	一区交差点
継続	12	一般県道 西浦安停車場線	浦安市入船1丁目1番地先	入船交差点
継続	13	一般県道 四街道上志津線	佐倉市上志津	
継続	14	主要地方道 我孫子関宿線	柏市布施814-14～千葉県柏市根戸475-8	
継続	15	主要地方道 千葉線我孫子線	我孫子市若松20-3番地	我孫子市若松交差点
継続	16	主要地方道 船橋松戸線	船橋市本町7丁目	船橋駅北口十字路交差点
継続	17	主要地方道 市原茂原線	市原市姉ヶ崎708～660-1	
継続	18	主要地方道 千葉線ヶ谷松戸線	松戸市五香2-2-11～2-16-1	
継続	19	一般県道 馬来田停車場富岡線	木更津市真里107番地	
継続	20	一般県道 外川港線	銚子市天王台10195-1番地	犬吠崎入口交差点
継続	21	一般県道 松戸鎌ヶ谷線	松戸市穂台6丁目1-1	穂台交差点
継続	22	主要地方道 飯岡一宮線	館城市新堀1464-552～堀川6684-21	
継続	23	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区豊田2丁目	豊田インター交差点
継続	24	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区平川町	消防総合センター入口交差点
継続	25	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区土気町	土気駅北口交差点
継続	26	主要地方道 千葉大網線	千葉市緑区越智町	越智はなみずき台入口交差点
継続	27	市道 塩田町豊田町線	千葉市中央区生実町	生実池交差点
継続	28	市道 東寺山町山王町線	千葉市稲毛区長沼原町	遠近五差路
完了	1	国道14号	千葉市美浜区幕張西2	
完了	2	国道16号	八千代市米本	米本団地交差点
完了	3	国道16号	八千代市米本	米本団地南交差点
完了	4	国道16号	八千代市村上	村上団地入口交差点
完了	5	国道16号	千葉市花見川区長沼町	
完了	6	国道16号	千葉市稲毛区園生町	穴川センター交差点
完了	7	国道16号	千葉市若葉区殿台町	殿台交差点
完了	8	国道16号	市原市五井海岸	五井入口交差点
完了	9	国道16号	千葉市若葉区貝塚	貝塚交差点
完了	10	国道16号	千葉市中央区生実町	生実交差点
完了	11	国道16号	千葉市中央区村田町	
完了	12	国道16号	千葉市中央区都町	
完了	13	国道51号	千葉市若葉区桜木北	
完了	14	国道51号	成田市並木町	並木交差点
完了	15	国道51号	成田市不動ヶ岡	郷部線入口交差点
完了	16	国道51号	成田市花崎町	成田市役所下交差点
完了	17	国道51号	千葉市若葉区桜木町	
完了	18	国道126号	千葉市中央区都町	都町五差路交差点
完了	19	国道127号	君津市常代	常代交差点
完了	20	国道127号	君津市外箕輪	外箕輪交差点
完了	21	国道127号	君津市北小安	北小安6丁目交差点
完了	22	一般県道 東金山田台線	東金市日吉台	

昨年度

H27代表区間（50区間）を公表

意見

千葉県安全性向上
プロジェクト委員会

今年度

工事完了
箇所

22区間

※H28.3末の完了
予定箇所含む

対策立案・
調整中箇所

28区間

事故危険区間
リストの更新

意見

新たに
22区間
を追加

H28代表区間
(50区間) を公表

H28新規追加
(22区間)

対策状況	No	路線名	対象区間(地先名)	交差点名
追加	1	国道6号	柏市南柏	南柏駅西口交差点
追加	2	国道6号	流山市松ヶ丘3丁目305-8～1丁目455-50	
追加	3	国道6号	松戸市二ツ木322番地の6	北部市場入口交差点
追加	4	国道6号	松戸市胡録台	
追加	5	国道6号	松戸市南花島2丁目32	
追加	6	国道6号	松戸市上本郷	上本郷交差点
追加	7	国道6号	我孫子市青山872	
追加	8	国道16号	袖ヶ浦市坂戸市場	
追加	9	国道16号	木更津市請西	木更津袖ヶ浦線交差点
追加	10	国道16号	八千代市村上	村上交差点
追加	11	国道16号	野田市中里	
追加	12	国道16号	千葉市中央区村田町	浜野駅西側交差点
追加	13	国道16号	千葉市中央区星久喜町	
追加	14	国道16号	柏市大井	大井交差点
追加	15	国道16号	八千代市島田台	島田台交差点
追加	16	国道16号	君津市坂田	大和田交差点
追加	17	国道16号	富津市大堀	大堀亀下交差点
追加	18	国道51号	印旛郡酒々井町伊藤	
追加	19	国道51号	千葉市若葉区若松町	若松町交差点
追加	20	国道51号	千葉市中央区本町1丁目	
追加	21	国道126号	八街市山田台	沖入口交差点
追加	22	国道356号	香取市大戸84-5番地	

4. 今後の取り組み

4—①. 代表区間における取組方針(主要箇所抜粋)

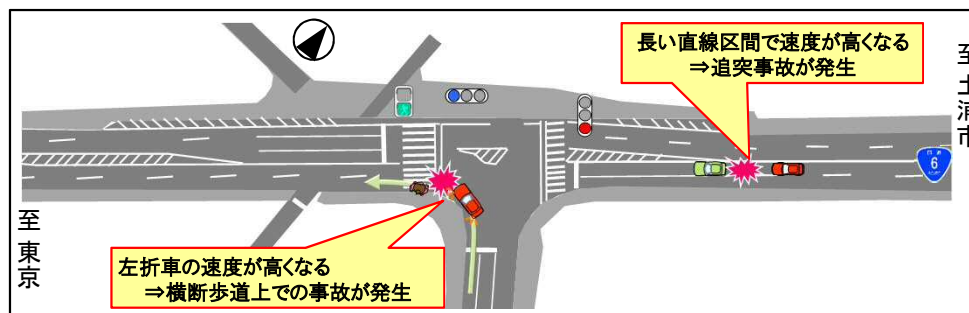


国道6号南柏駅西口交差点における対策方針



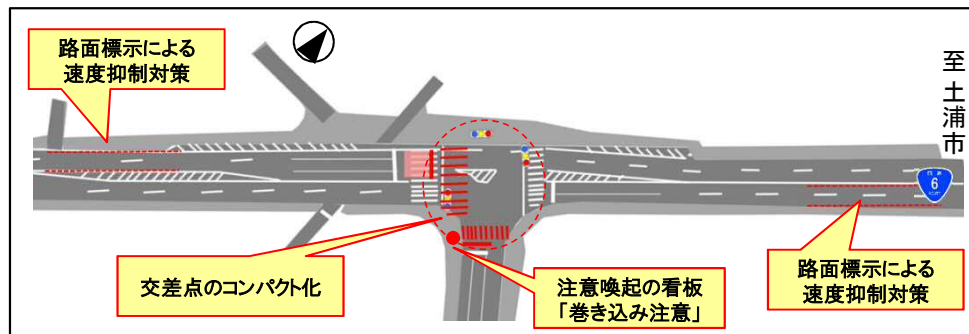
【課題】

国道6号南柏駅西口交差点は、交差点隅切り部が大きいため、左折車両の速度が高く、横断歩道上での事故が発生している。また、長い直線区間で走行速度が高くなり、信号の変わり目での急な停止、急減速等により追突事故が発生している。



【対策方針】

隅切り部の前出しによる交差点のコンパクト化により左折事故の発生を抑制する。また、路面標示による走行車両への注意喚起により追突事故の発生を抑制する。

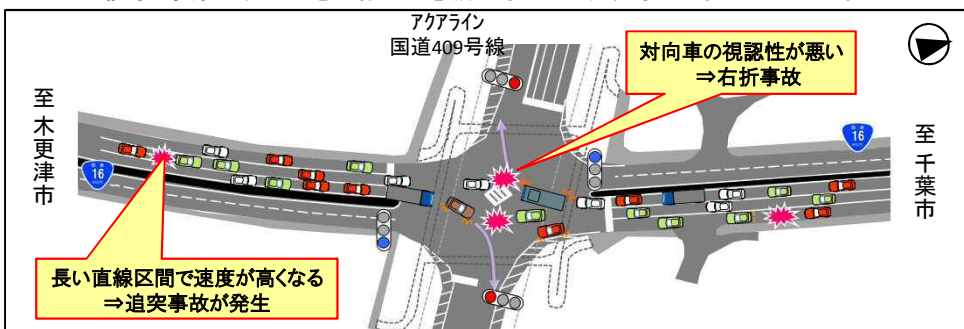


国道16号袖ヶ浦インター入口交差点における対策方針



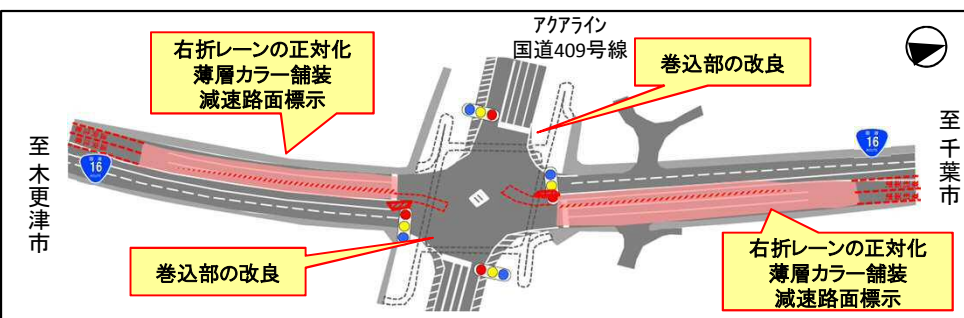
【課題】

国道16号袖ヶ浦インター入口交差点は、曲線区間に位置するため、右折車線が正対しておらず、対向車の視認性が悪く右直事故が発生している。また、長い直線区間で走行速度が高くなり、信号の変わり目での急な停止、急減速等により追突事故が発生している。



【対策方針】

右折車線を正対化させることにより対向車の視認性を確保し、右折車事故の抑制を図る。また、路面標示による走行車両への注意喚起により追突事故の発生を抑制する。

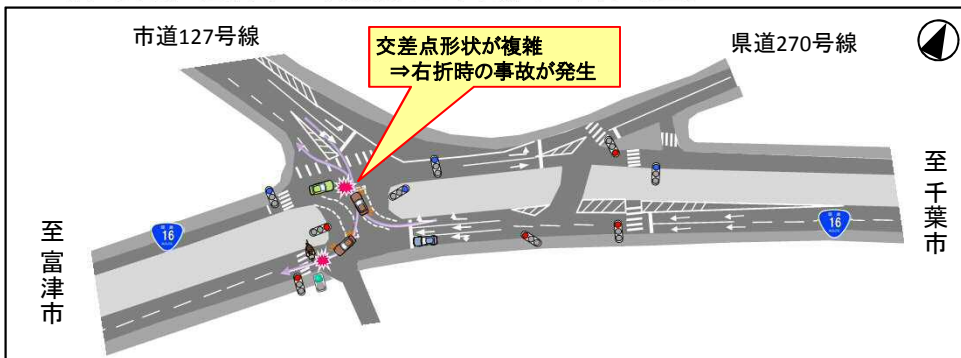


国道16号請西地区交差点における対策方針



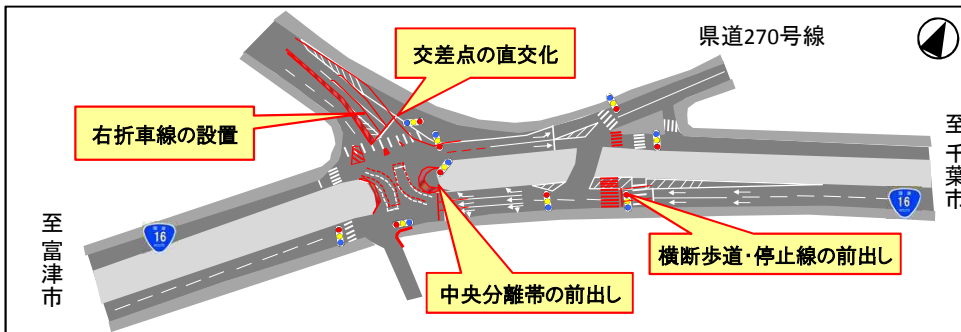
【課題】

国道16号請西地区交差点は、立体交差となっており交差点形状が複雑であり、交差点内を通行する車両の走行位置が不明確なため、右折時の事故が発生。



【対策方針】

中央分離帯の前出しによる交差点のコンパクト化、および交差点内の導流を明確にすることで、右折事故の発生を抑制する。

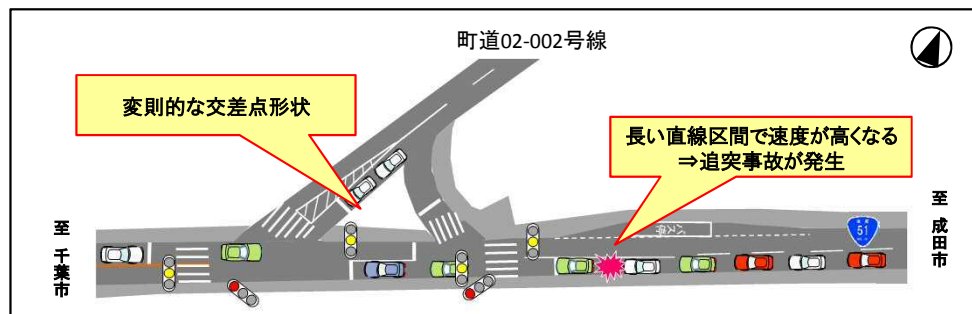


国道51号伊篠地区交差点における対策方針



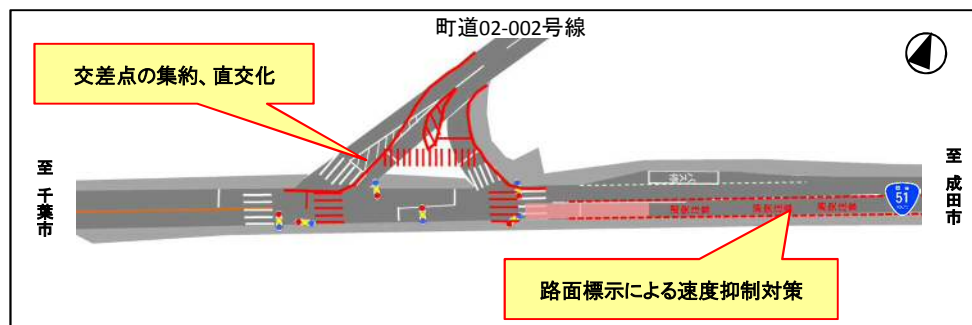
【課題】

国道51号伊篠地区交差点は、変則的な交差点となっていることから、停止位置が認識しにくいこと、また、長い直線区間であるため走行速度が高くなることから、信号変わり目での急停止、急減速等により追突事故が発生している。



【対策方針】

交差点を集約し直交化させることにより交差点位置を明確にするとともに、路面標示、法定外看板等の注意喚起による速度抑制、停止線の前出しによる交差点のコンパクト化を行い事故の防止を図る。

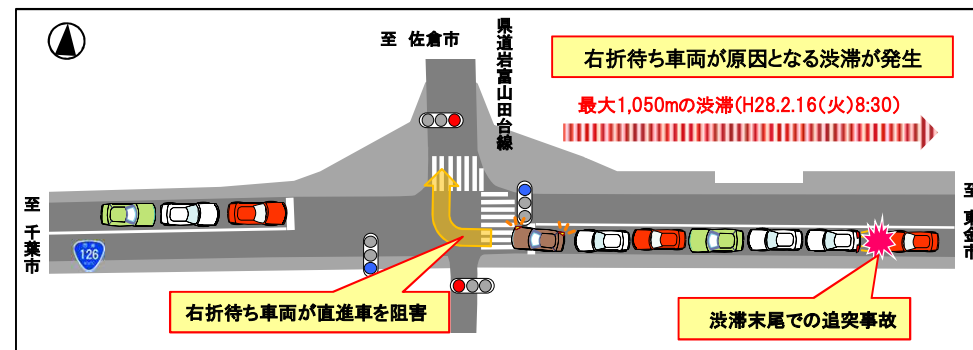


国道126号沖入口交差点における対策方針



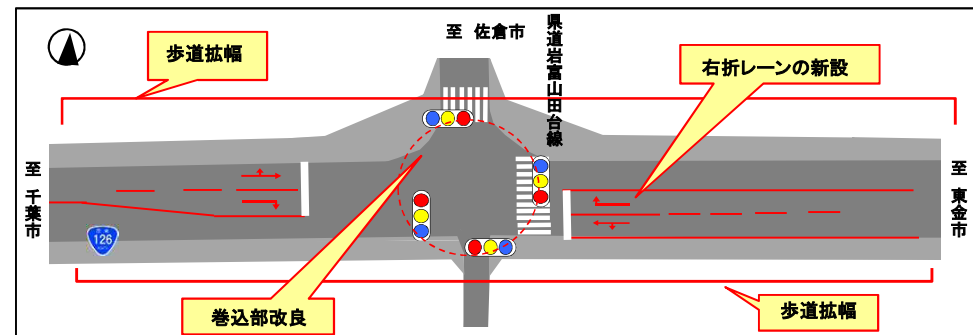
【課題】

国道126号沖入口交差点は、県道への右折待ち車両による先詰まりで渋滞が起こり渋滞末尾での追突事故が発生している。



【対策方針】

右折レーンの新設を行うことにより渋滞の発生を抑制し、渋滞に起因する事故の発生を抑制する。



生活道路の対策エリア

- 公安委員会により実施される交通規制、交通管制及び交通指導取締りと連携し、ハンプや狭窄等の物理的デバイスの設置等、道路管理者として生活道路のゾーン対策や区間対策を実施する「対策エリア」を登録。
- 千葉県内では、千葉市、船橋市、鎌ヶ谷市の4エリアを生活道路の対策エリアとして登録。
- 道路安全監査にて船橋市習志野台地区および習志野台8丁目地区を議題に挙げ、有識者からの知見等により危険要因の抽出や対策案の検討を実施。

①対策エリアの登録

自治体→国交省

- 関係機関と協議を実施し、合意を得た後、対策エリアを登録依頼
- 登録にあたり、道路管理者が実施する交通安全対策を継続的に進めるため地域協働の推進連絡体制(通学路の交通安全確保の推進連絡体制やゾーン30における協議会等の体制を活用)を構築

<千葉県における対策エリア>

- ①千葉市稲毛区山王地区
- ②船橋市習志野台地区
- ③鎌ヶ谷市中央・南初富地区
- ④船橋市習志野台8丁目地区



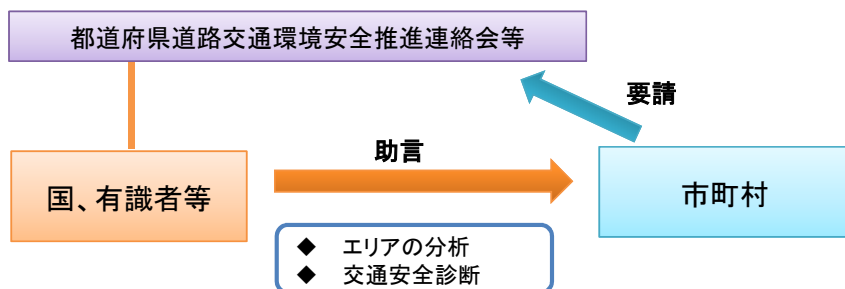
②対策エリアの計画策定

◇技術的支援 自治体←国交省

- プローブ情報等を用いた対象エリアの事故箇所や速度分布、急挙動発生位置の分析結果を提供
- 有識者が集う道路安全監査にて検討テーマに取り上げて協議を実施
- 現地点検により、想定される危険事象およびその要因、対策の方向性と対策案を検討

◇技術的支援

- ビッグデータにより対策エリアにおける速度超過箇所・急ブレーキ多発箇所等の分析結果の提供
- 現地診断など技術的助言が可能な有識者等の紹介



①ビッグデータによるエリア分析結果の提供

(対策エリア①、③についても同様にエリア分析を実施、現地診断は次年度以降に実施予定)

【対策エリア②】 船橋市習志野台地区



②有識者との現地診断の様子



【対策エリア④】 船橋市習志野台8丁目地区



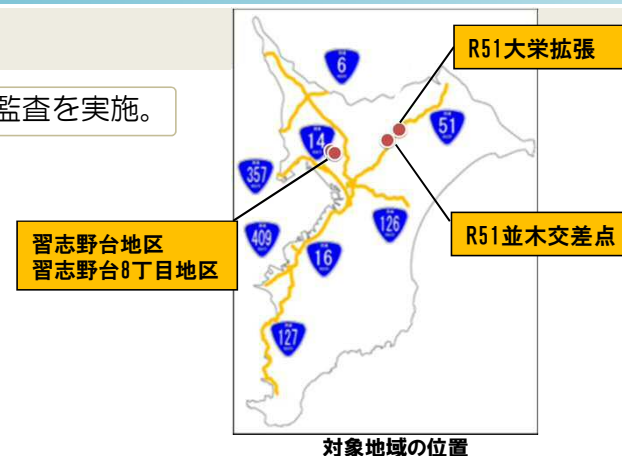
5. 道路安全監査(試行)の報告

本年度(H28)の取り組み

- 本年度は、「道路安全監査(幹線道路および生活道路)」と「対策実施箇所のレビュー」を活動テーマに監査を実施。

■道路安全監査(試行)の概要

監査 チーム	- 交通安全に関する専門家7名 - 小早川 悟 教授(日本大学)、寺内義典 教授(国土舘大学)、田中伸治 准教授(横浜国立大学) - 交通工学専門技術者 2名 (オブザーバー) 森田 緯之 教授(日本大学)、千葉県警察本部、自治体
-----------	---



■本年度の実施概要

<安全監査の実施状況(第1回~第5回)>

	対象地域	概要	実施状況		
幹線道路	国道51号 大栄拡張(成田市)	- 対象箇所を選定し、旧道を含む監査方針を協議、対象箇所の現地点検を行い、危険事象とその要因、対策の方向性を検討、対策の代替設計案を提案 - 道路安全監査チェックリストの精査、運用方法を協議			
	対策エリア4地区(今年度は主に②④を対象に実施) ①千葉市稲毛区山王地区 ②船橋市習志野台地区 ③鎌ヶ谷市中央・南初富地区 ④船橋市習志野台8丁目地区	対象エリアを選定し、選定した地区の現地視察を行い、危険事象の要因に対する対策の方向性や対策案を検討			
対策実施箇所のレビュー	国道51号 並木交差点(成田市並木町)	昨年度までに危険因子や対策案を検討した対象箇所において、本年度中に対策が実施されたため、対策後の状況把握と短期評価・対策効果レビューを実施			